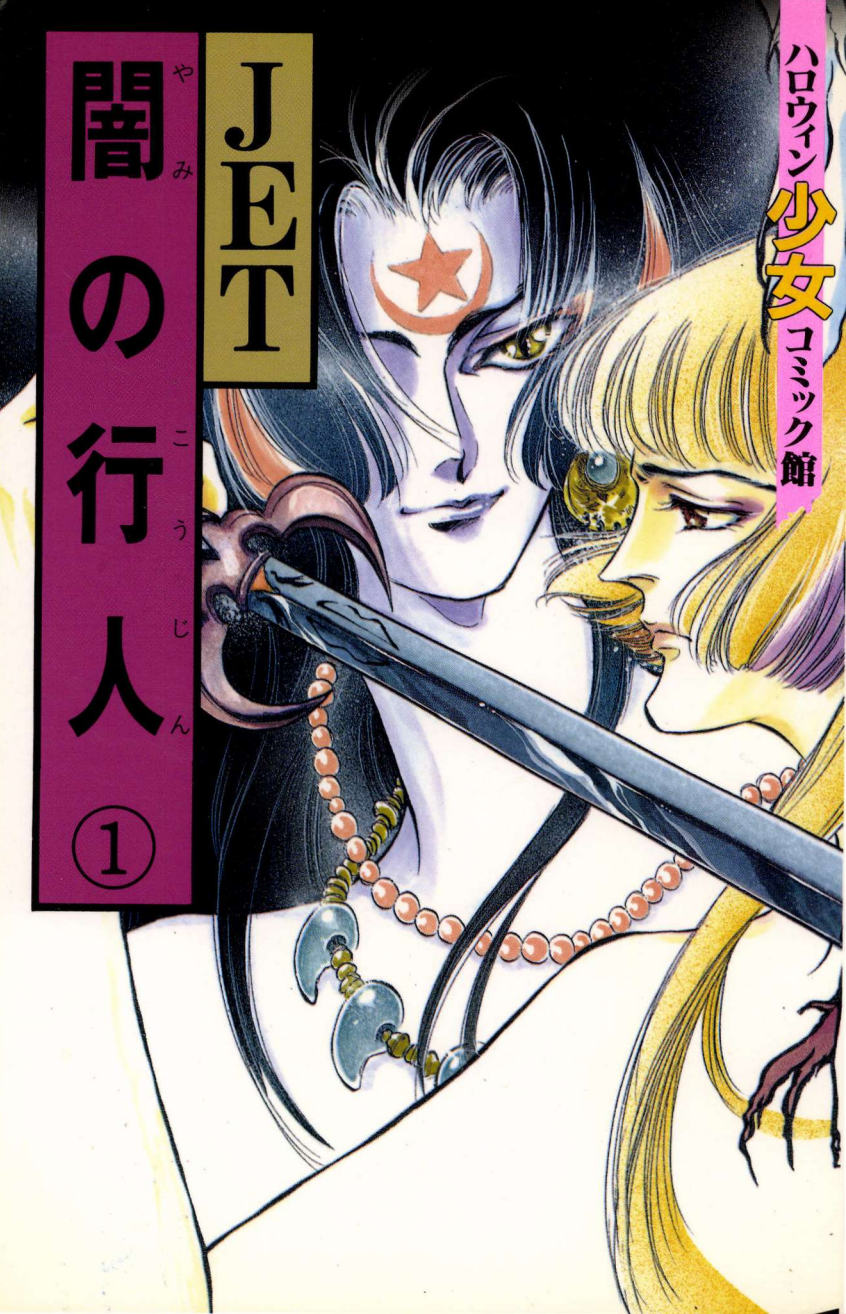
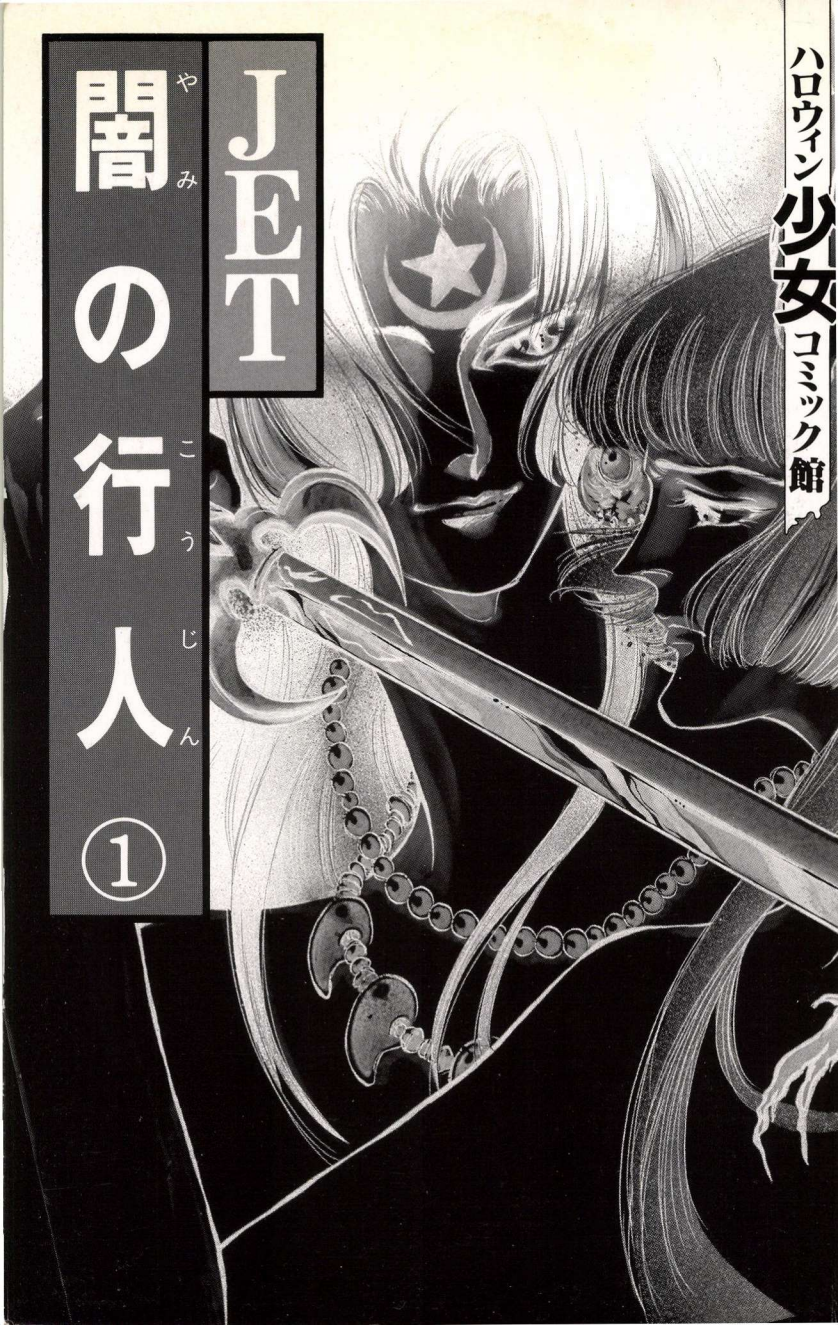

ハロウィン少女コミック館
JET
闇の行人
①


ハロウィン少女コミック館
JET
闇の行人
1

闇の行人

第1巻

JET

CONTENTS

◆第1話「死神」——5
◆第2話「漂泊」ACT.I——78





闇の行人

第1話「死神」

むかしむかし
あるところに

おじいさんと
おばあさんが
仲良く暮して
おりました

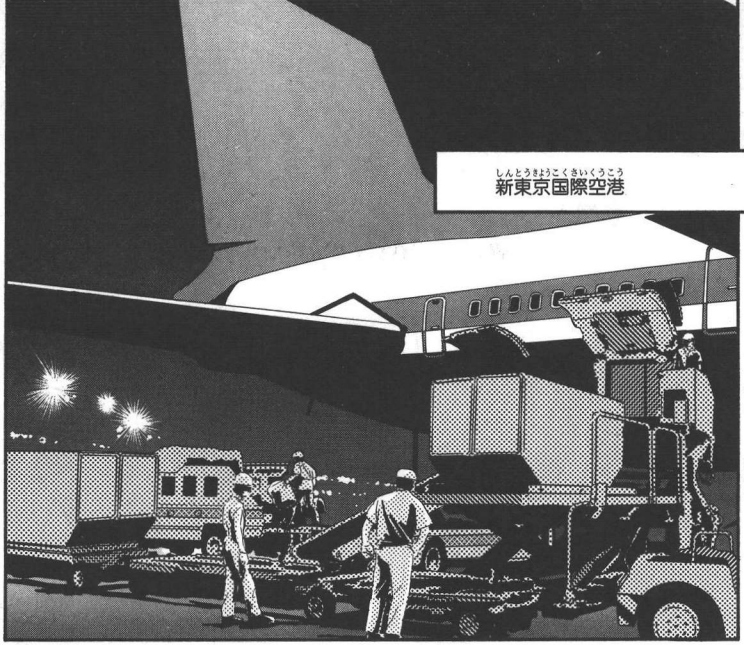
ふたりは
あんまり仲が
良かったので

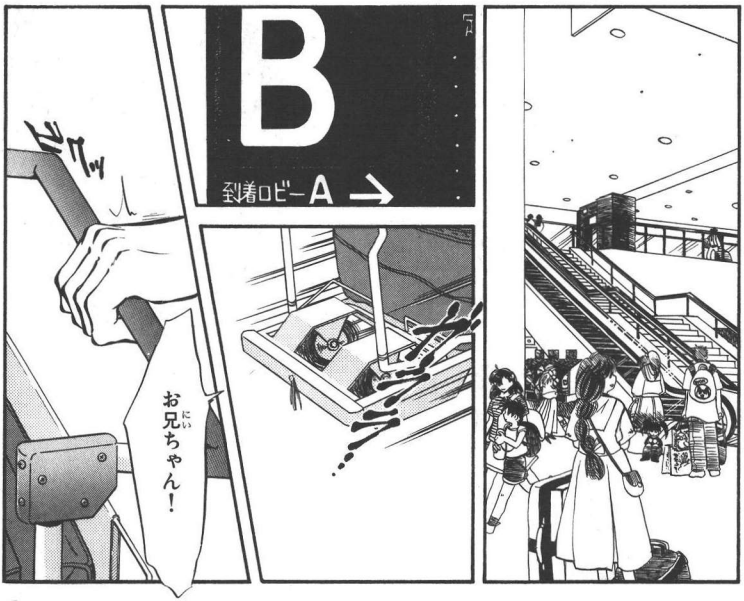
おばあさんは
おじいさんが
死んだ時も

信じることが
できませんでした

「信じないこと」

それ以外
おばあさんに
何ができたのでしょう——


新東京国際空港


B
到着ロビーA →
ビクッ
お兄ちゃん！



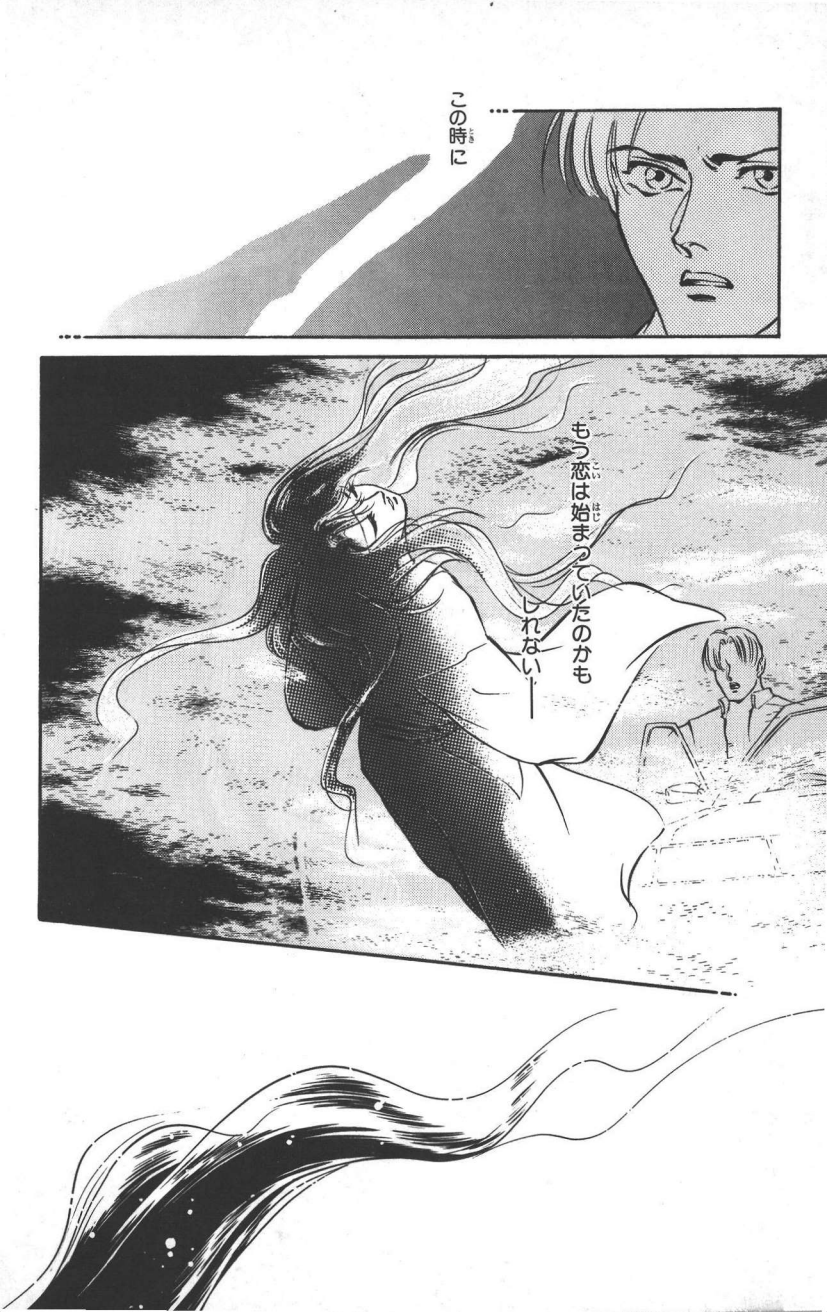

…ああ
そんなことがあるワケはないんだ……
うん
今着いたとこ


やだなあ
義母さん
2年でそんなにかわるワケないよ
大丈夫だって
すごい霧だな…
……
さおりは――
どうしてる？


さおりなら
今――
！

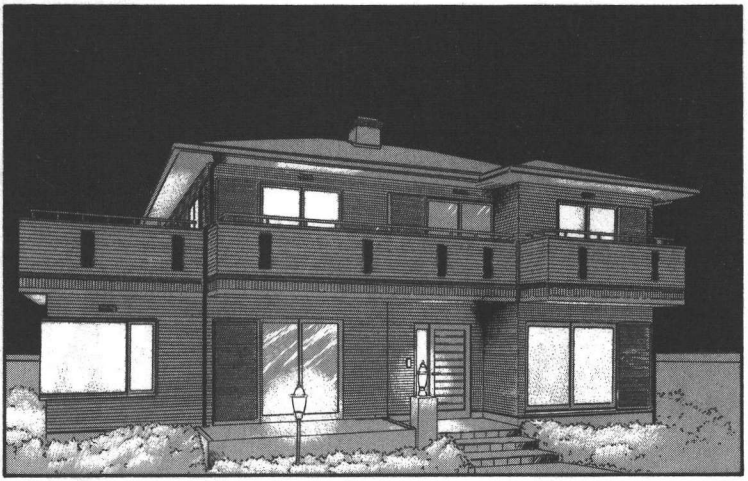



思えば——


この時に
もう恋は始まっていたのかもしれない——

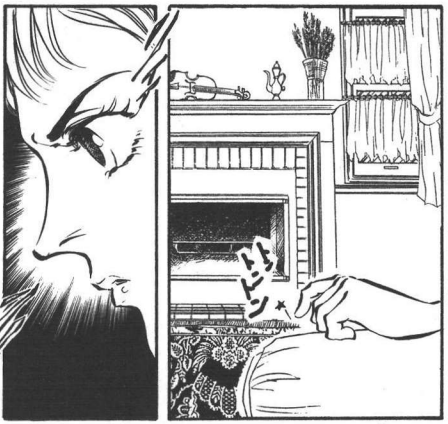

おい!?
髪が――?
…龍馬にいさん…
帰ってきたのね…!


……え？
お
おい!?
君は
誰なんだ!?
どうして
俺の名前を
知っている!?
——龍馬？
龍馬さん!?




にいさん!?


鯰川


トントン





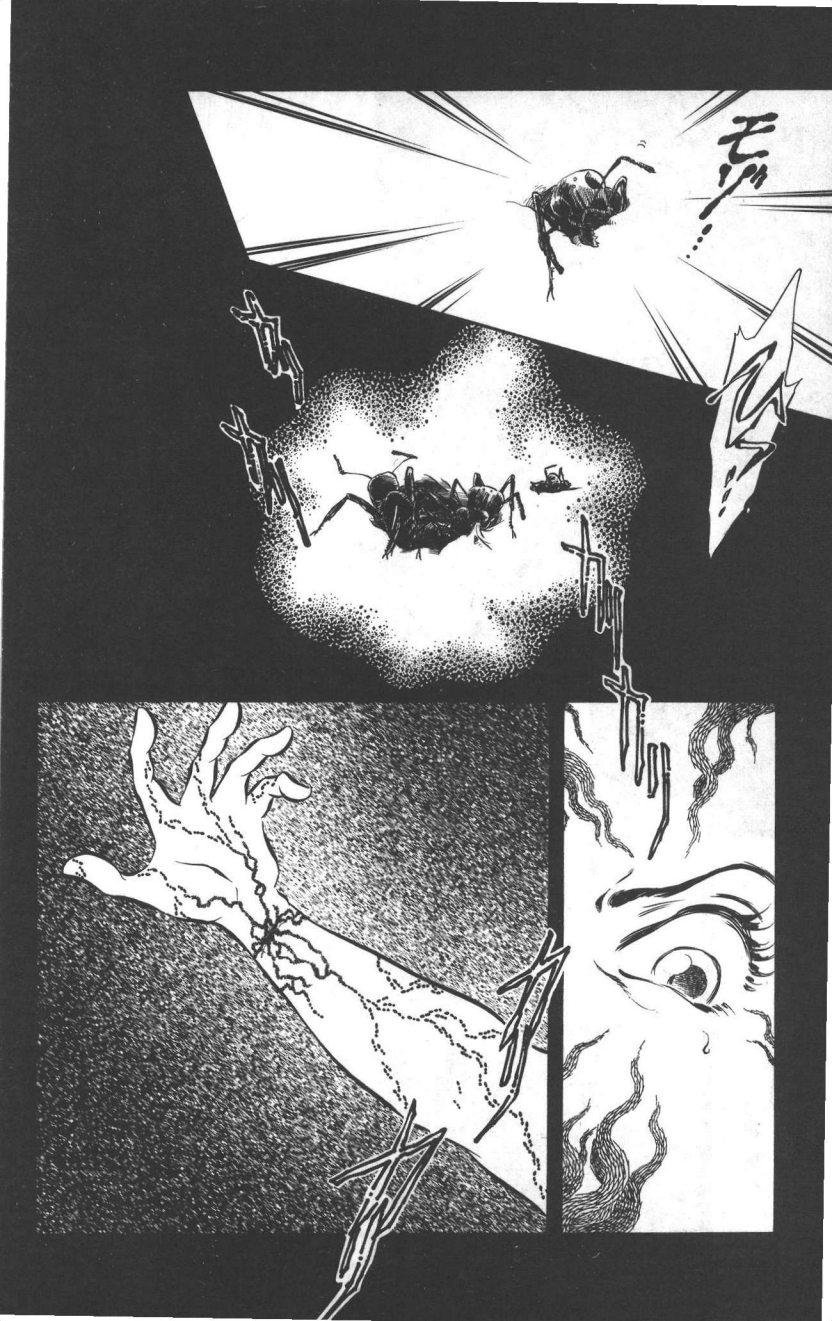


—ただいま
さおり


親父は？
それが…
学会で
広島のほうへ
…しかたないな
…あの
警察に
連絡したほうが
いいんじゃない？
うん…
ちょっと
気になることが
あって…


ばたん!!
ふふん
…バーカ
私ってば
何を期待してたんだか…

ボン
?

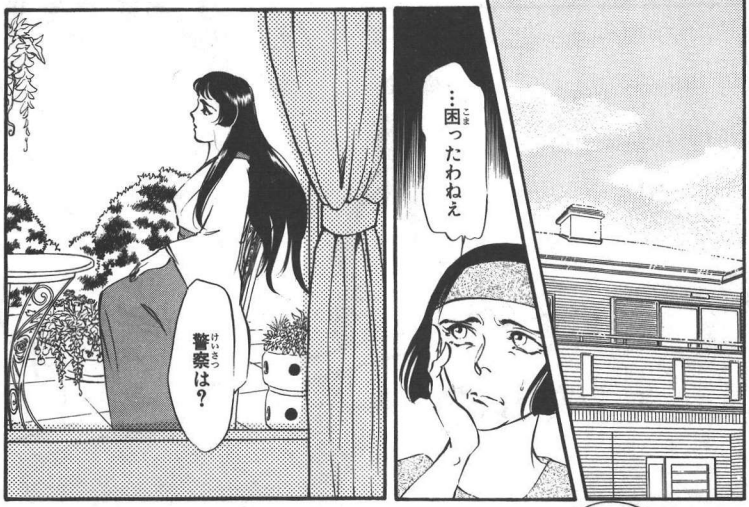





ガバ
ばっ
目が覚めた？


…あ…
君は誰なの？
どうして僕の名前を知ってる？
カラン
気がついたの？

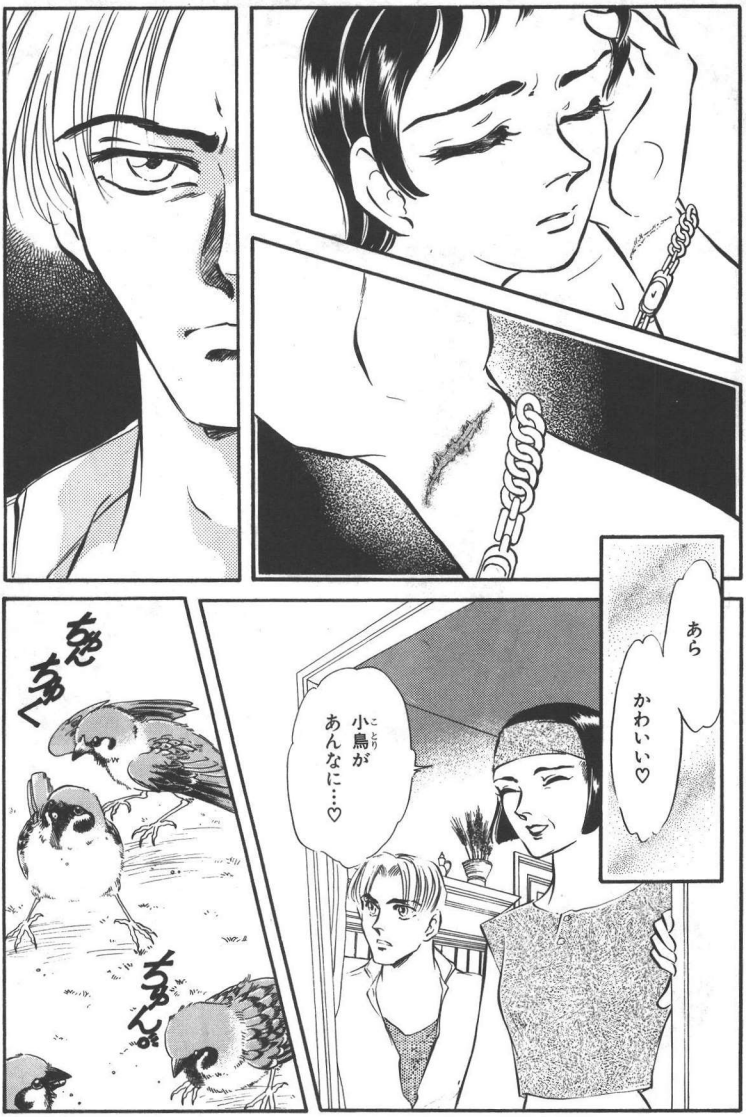

…私
私は…誰？

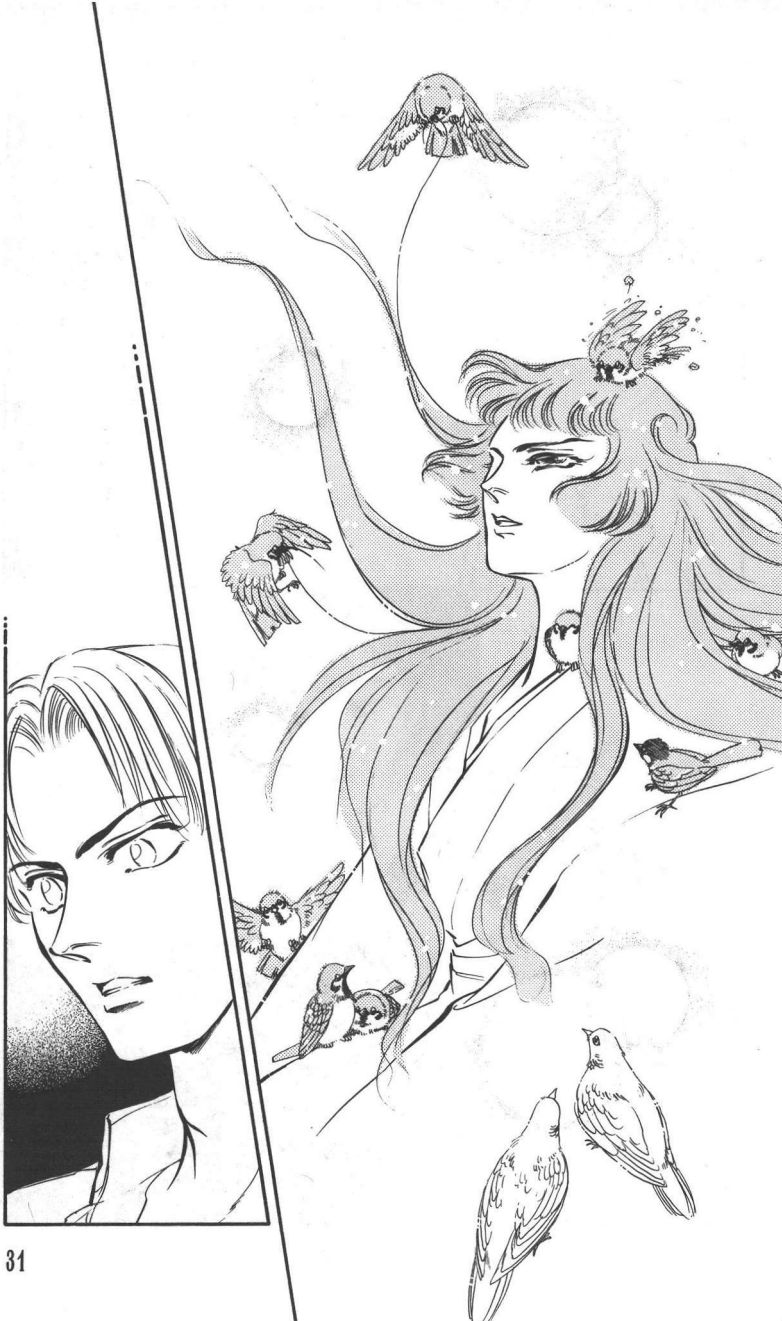

…困ったわねぇ
警察は？


お願いは
したんだけど
しばらくそちらで
預かってもらえない
かって…
なんで
うちが!?


龍馬にいさん
帰ってきたのね…
確かに彼女はそう言った
——まるでさおりのように
行かないでにいさん!!


さおり
出ていったら
私死んじゃうから!!
本当よ!!


あら
かわいい♡
小鳥(ことり)が
あんなに…♡
ちゅん
ちゅん
ちゅん
ちゅんぴ




——あれは！
——チ
チノ？
ピッ


チノ？
バサ
バサ


バカね
チノのわけないじゃない
…うん…
チノ逃げちゃったのか？
ええ
龍馬さんが渡米してすぐだったかしらねえ…
じっ…
さおり！
？


何？
？
彼女に何か服を貸してやってくれないか？
いつまでもあのカッコってワケにいかないだろ
ええーっ
さおりちゃん！
お気の毒だと思わないの？
いいだろ服ぐらい
……
わかったわよォ
じゃあ


えーっと…
……
名前がないって
すんごい
不便かも☆
〝沙霧〟なんて
どお？
兄貴が
〝霧のなかで
拾った少女〟だし？


あ
ありがとう
ございます
とにかく
私の部屋へ
来てよ
サイズは
問題ないと
思うんだ
よかった…
明るくなって
俺がいなくなって
正解だった
みたいですね


腕の傷は
残ってしまった
ようだけれど…
さおり!?
龍馬
しばらく
この家から
出ていって
もらえんか
さおりは!?
さおりは
どうしたんです!?


さおりのためにも
たのむ――
――にいさん
龍馬(りょうま)にいさん
大好(だいす)き！



そうだ

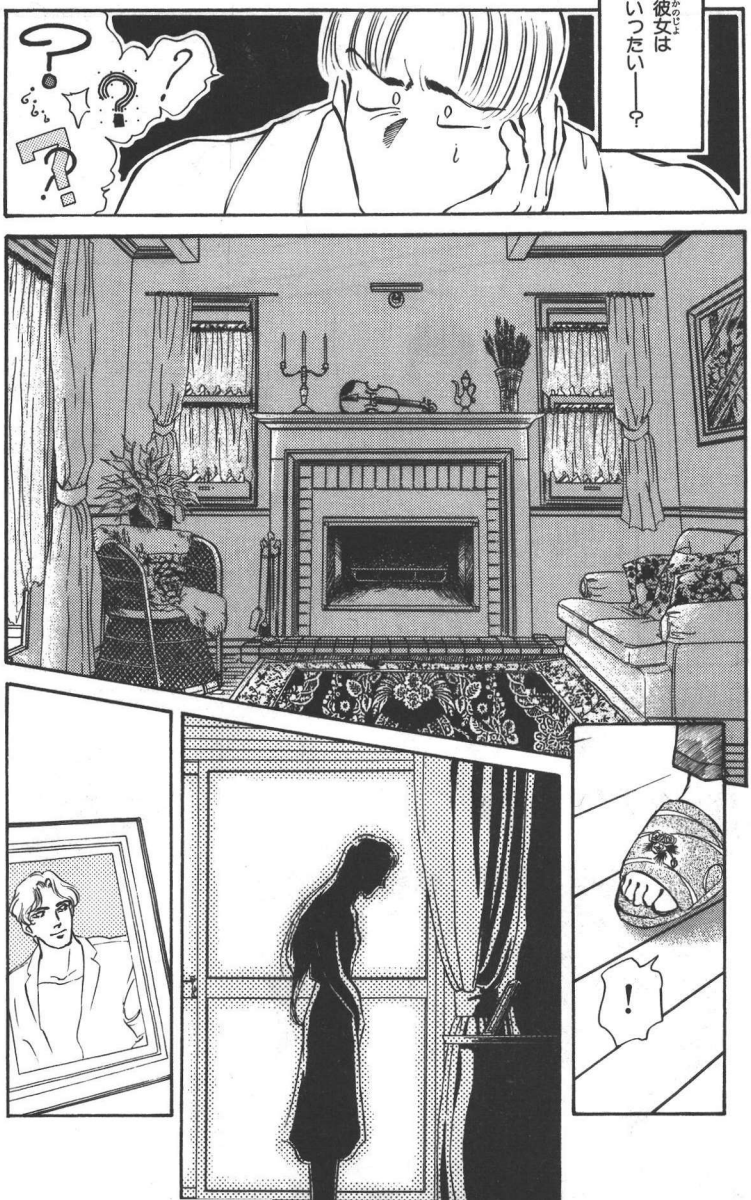
俺もさおりが
大好きだった



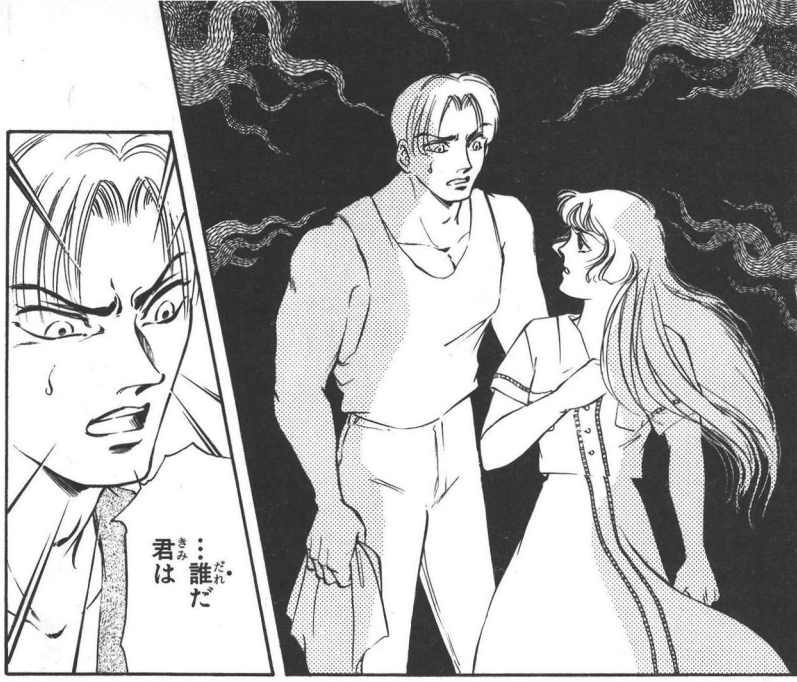

どお？
まあ
ステキ
昔の
さおりちゃん
みたい♡
ほんとだ
しかりこう
オレ〜
会社をそんじゃ
なりか☆
え？
服の着方を
知らない!?


そうなの
その…
下着とかも
よくわかんない
みたい
いったい どーゆー
生活してきたの
かしら??
Hungry?
実際
彼女は
不思議な子だった
おかね?
おかねさんと
いいますの?
フレ
はい?
常識的なことは
まるで知らない
なのに——


カタ…
あら
よく
わかったわね
お茶碗の場所
沙霧ちゃんは
お客様用を
使ってね
はい
…え？
？
？


彼女は
いったい――?
?
?
?
?
!

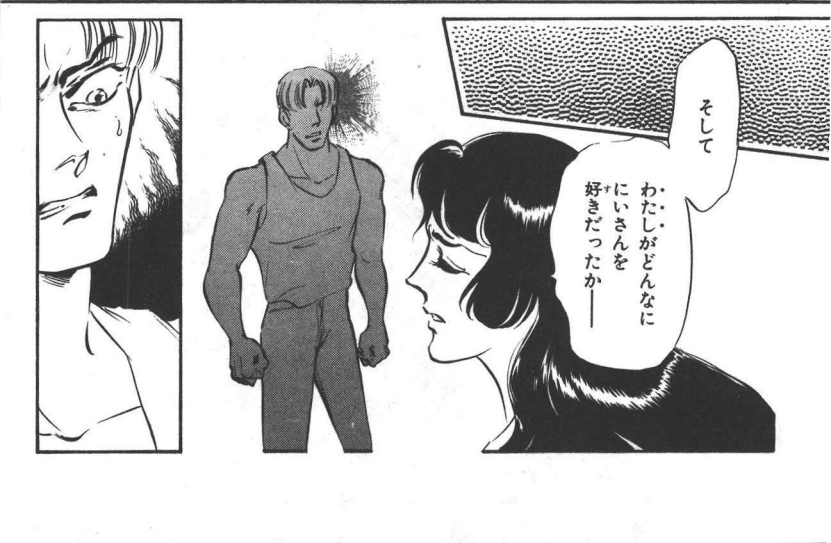

なつかしいなァ
河口湖へ行った時の写真ね
ええ…
…うれしかった
あのペンダント…
ハッ


…誰だ
君は


何故そんなことを
知っている!?
あのことを
知っているのは
俺と――
――さおりと――
!


――さおり――？
…わからない
わからないの！
だけど
知っているの!!
知っている――


わたしが育った
この家
パパが
きびしかったこと
しかられるたび
ママが
かばってくれたこと
ふたりが——
にいさんも
どんなにわたしを
愛してくれたか

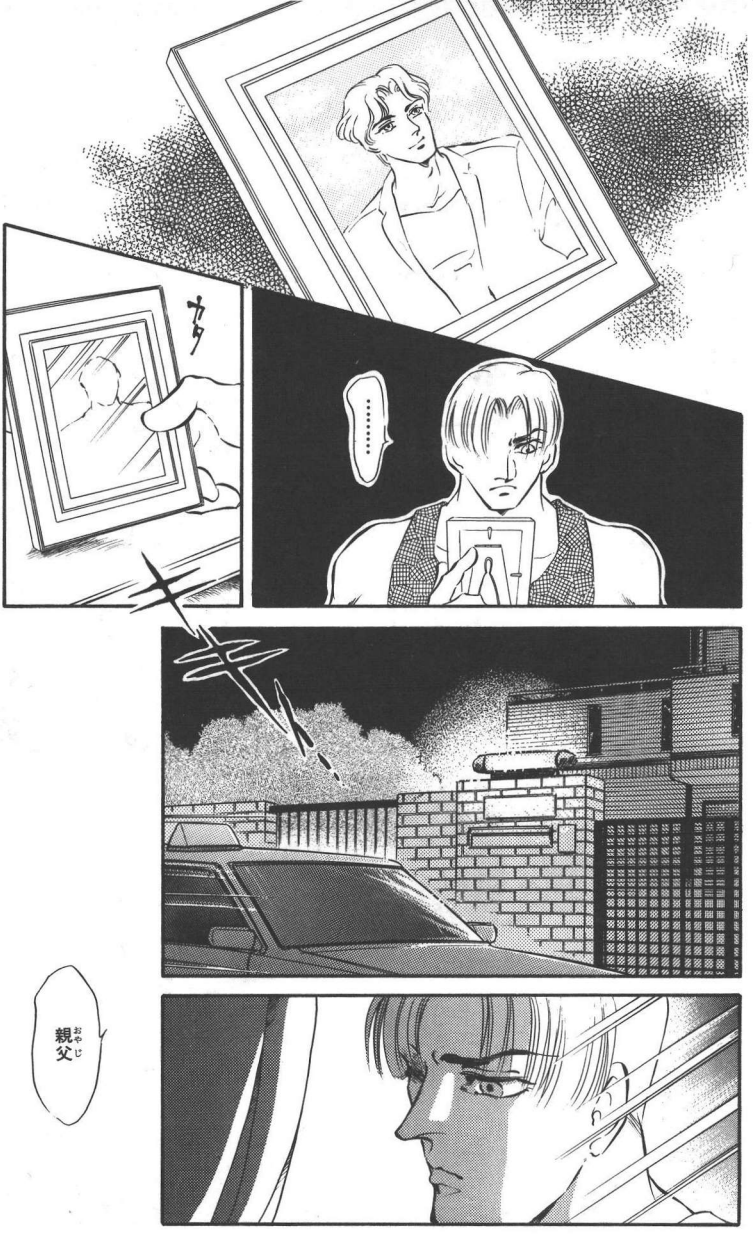

そして
わたしがどんなに
にいさんを
好きだったか——


私は——
誰？


さおり…
霧の夜に
拾った
白い少女——


何故——
どうして
わたしは
知っているの？
私は
「蜷川さおり」では
ありえないのに


君はいったい
誰――？


カタ
……
親父(おやじ)

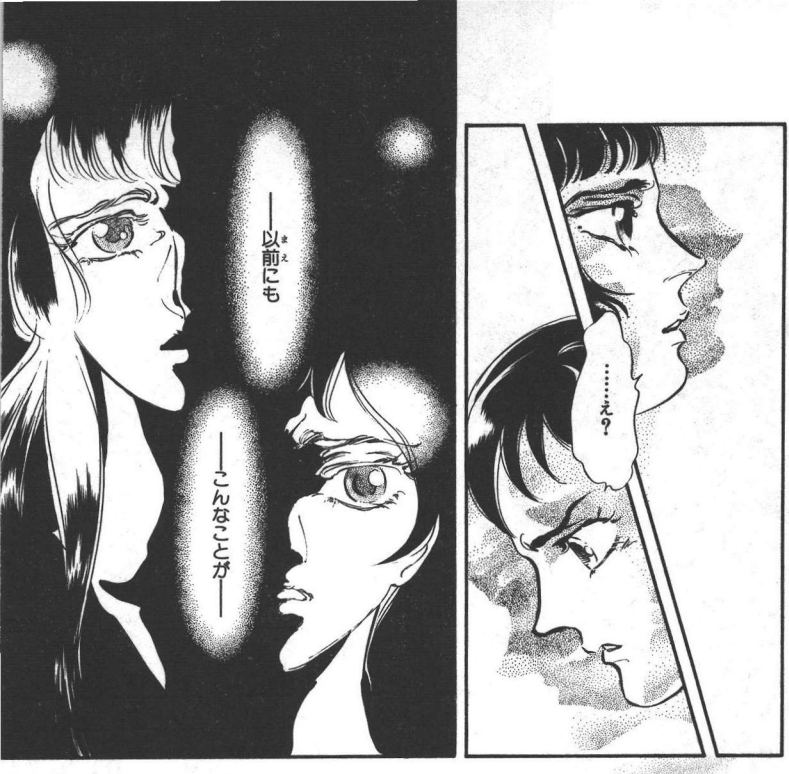

——龍馬か！
…よく戻ったなあ
——ずいぶん老けちまって…
ああ…
どうだったアメリカの医療技術は
いい勉強になったよ


これで一安心だな
おまえが跡を継いでくれれば
もう——安心だ
そうだね
さおりもずいぶん元気になったみたいだし…
ビクッ
——親父？


トクン
トクン
…知ってる
わたしがどんなにいさんを好きなのか——
でもこれは「さおり」の気持ちなの——？
それとも——
トクン
ちょっといい？


さおり…さん…
…え？
聞きたいことがあるの
あんた――
兄貴の何なの？

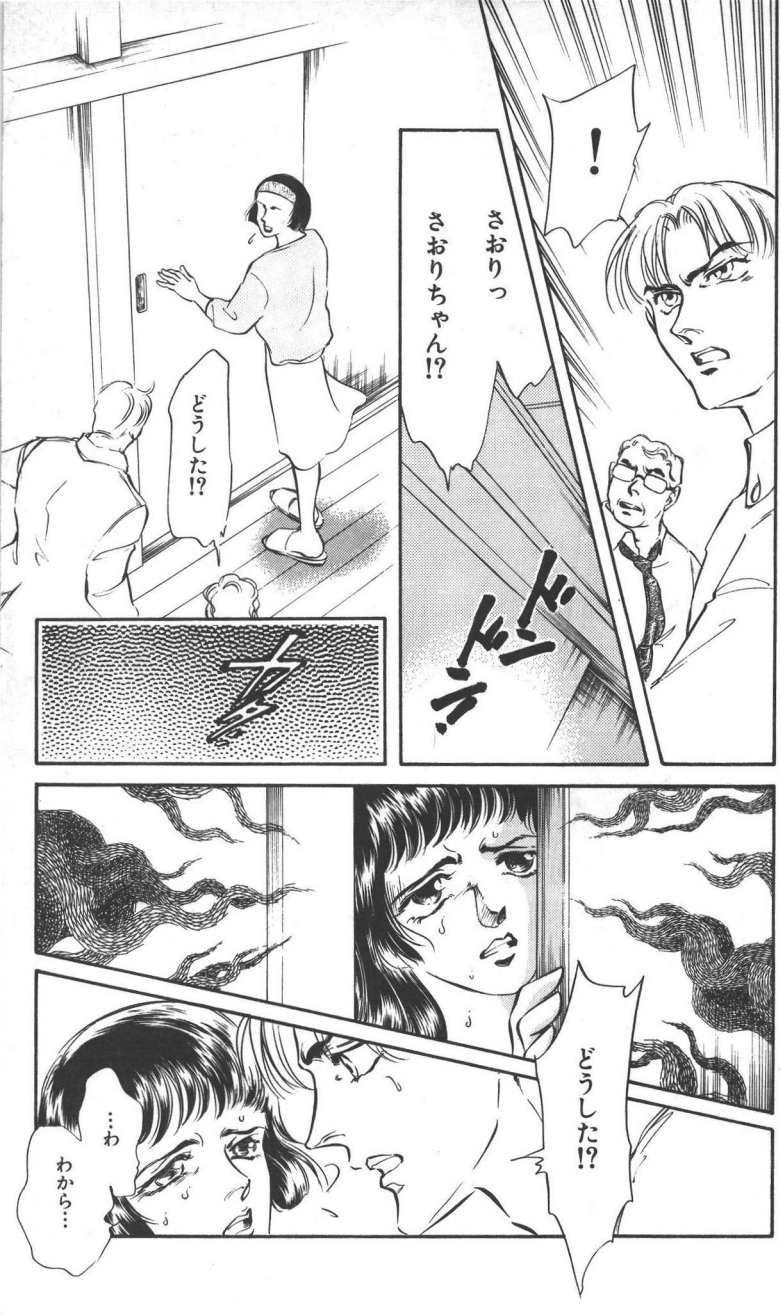

とぼけないでよ!!
私見てたんだから!!
あんたなんかに何がわかるの
私がどんなにいいさんを愛してるのか
いいさんをなくすくらいなら私も生きてはいない
本当よ——



――それから――？




赤ちゃん

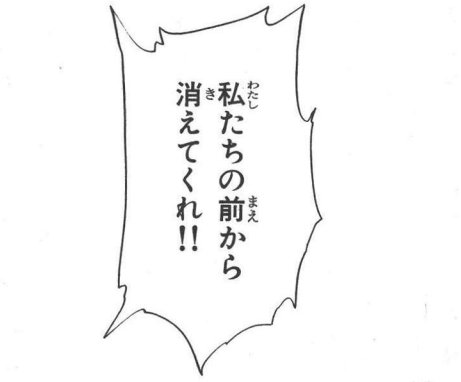

！
さおりっ
さおりちゃん!?
ドンドン
どうした!?
ドア
どうした!?
…わ
わから…


おまえっ…
どうして
おまえが
ここにいる!?


もう2度と
現れないと
言っただろう!?
何故
こんな――


親父
彼女を知っているのか――
出ていけ!!


さおりを連れていく気か!?


私たちの前から消えてくれ!!


…わ
私は…?
わたし…


行こう
とにかく
親父が
落ち着くまで——
龍馬！
どこへ行く!?
龍馬——
行かないで!!
——にいさん?


行ったら
私
死んじゃうから!!
本当よ!!
――以前にも
確か――
――それから?
さおり!!


それから——
私は？
やめろ!!
何も考えるな
思い出すんじゃない!!
私は——


にこっ…
そっか…
私(わたし)——
死(し)んでたんだ——

——にいさん——


私 死んじゃったの
にいさん行ってしまって
かなしくて


私
生きていられなかった
の
…にいさん…
さおり？
…にいさ…


さおり!?
…これはなに?


どうして
私は
知っていたの!?
この人を
この哀しみを
この人の
〝死〟を——
どうして——


私は
――いったい…!?
きさまの
せいだ!!


きさまが
さおりを
殺したんだ!!
殺して
やるっ!
この
死神め!!
死神
ちがう…
私は——
…い…
や…


ナイチンゲール
沙霧!?


…いや…
自分が
誰かもわからず
殺されるのは
いやあっ
沙霧!!


…さおり…
さおりいいい
困った子ねえ
義母さん
新しいお洋服を買わなくっちゃ
さおりがまた戻ってくる前に



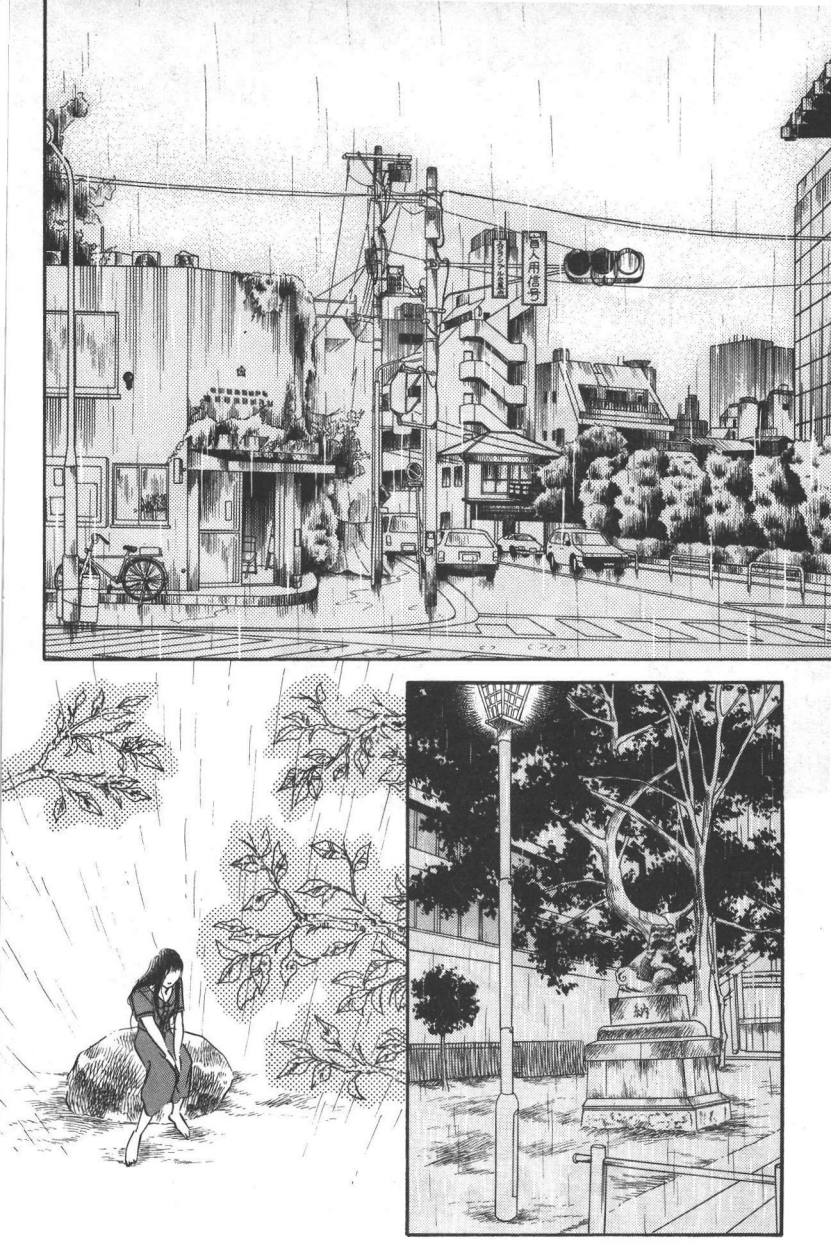
第1話「死神」◆おわり

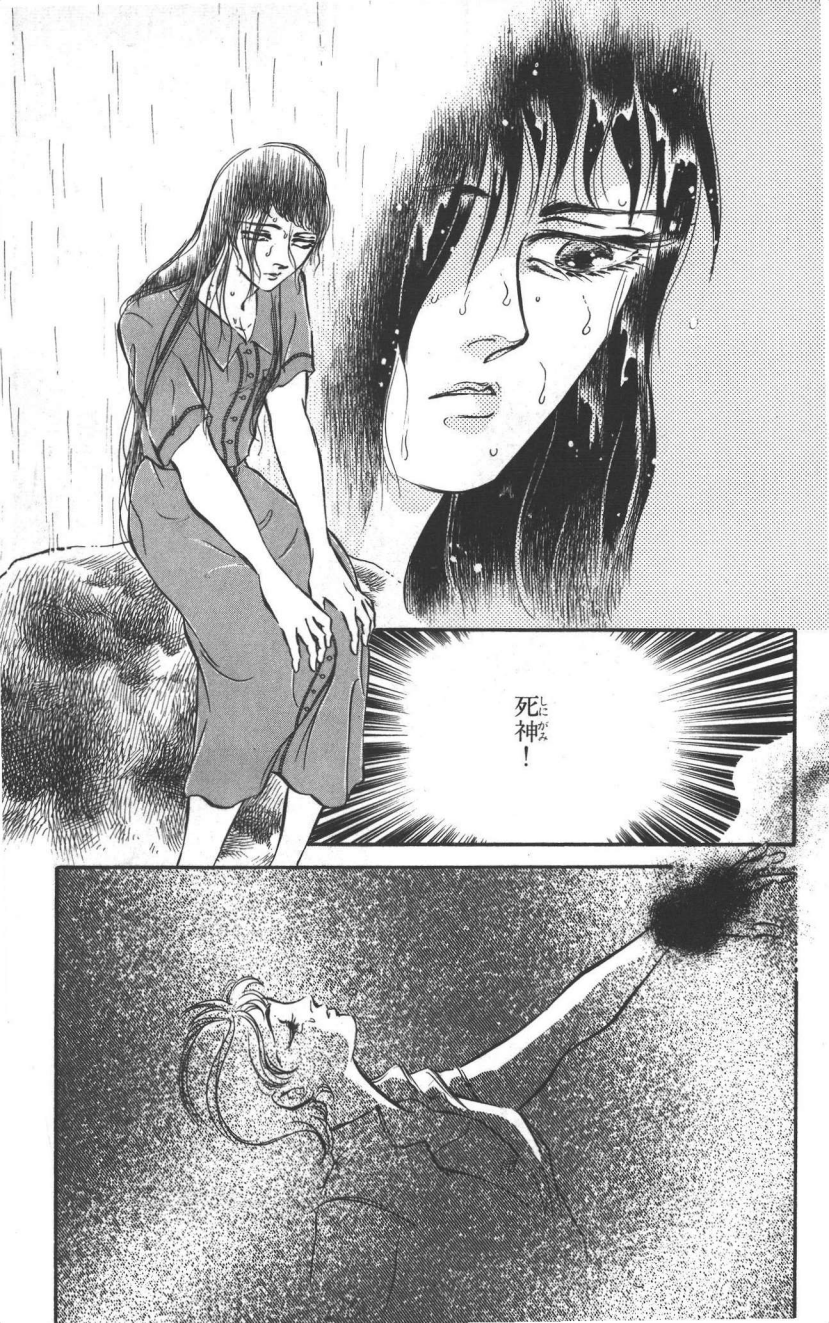






闇の行人・第2話「漂泊」




死神(しにがみ)！


ささまのせいだ！
ささまがさおりを殺したんだ!!
――私は何をしたの？
私は一体……
誰？


どうしたの？
こんなところで
…だめよ
？
私のそばへ
来たら——


死んでしまうから――
――!
だめだよこんなところで
風邪ひいちまうぜ


ドッ
ズッ
…やめ……
へっ
このねーちゃん
ちっと頭が
パーらしいから
ヨォ
あとくされが
なくて……




警察署
派出所
ガタ
た……
助け…
品存
暑。
!








幸の姫の居場所がわかっただと!?


どこだ!?
すぐに――
必要ない
何だと!?


姫は
自ら心を
閉ざした
連れ戻したところで
〝姫〟が戻って
来るわけがない
いいのか？
それで
……


"世の中"のことなんざ何も知らねえ
――彼女は
もしものことがあったら――
――連れ戻す必要はない

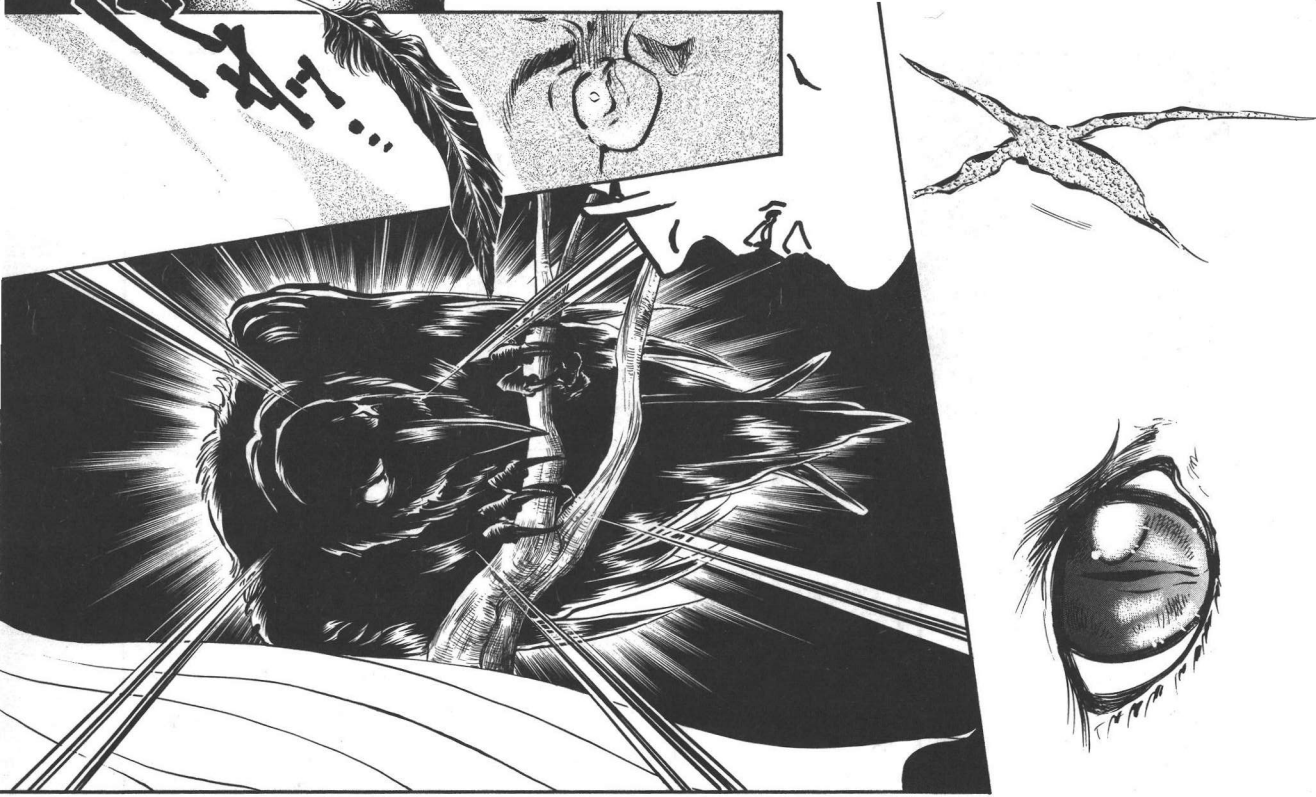

――が
護りたければ
それは
お前の自由だ
――夜叉烏――
……チッ


嫌な野郎だぜ
——まったく——

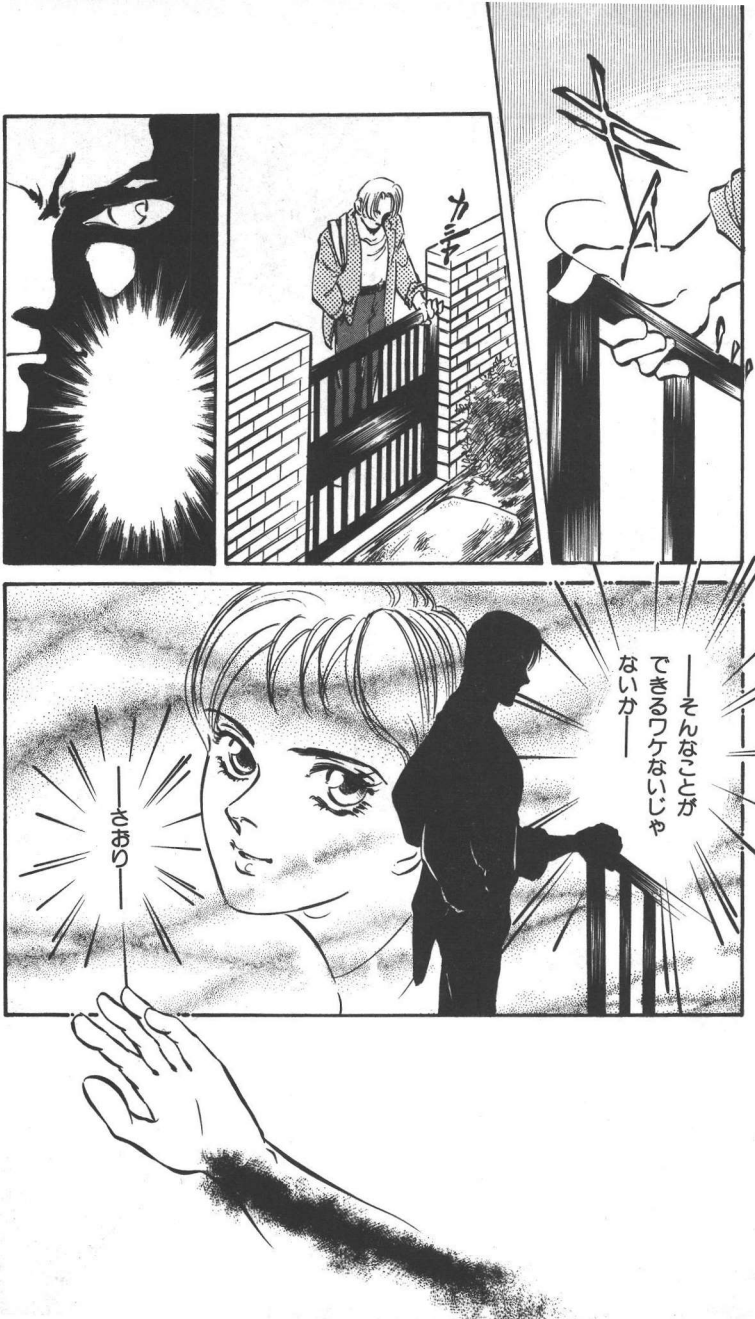

――まったく――


…遅いわねぇ
さおりちゃんは
……
ぶっ
ガラ


親父
説明してくれ!!
一体何があったんだ!?
昨夜のことは一体どういうことなんだよ!?
さおりは一体どうなったんだ!?
…実はな…

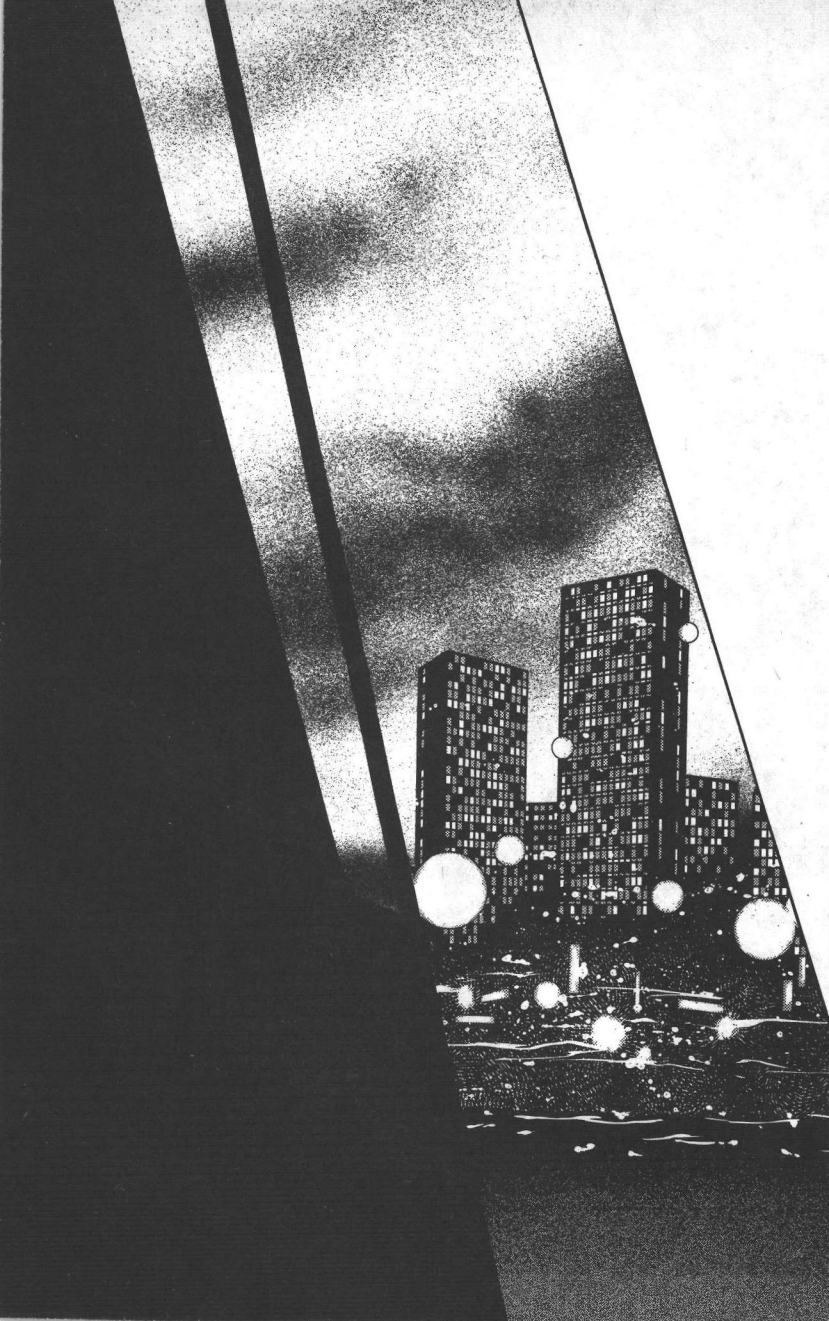


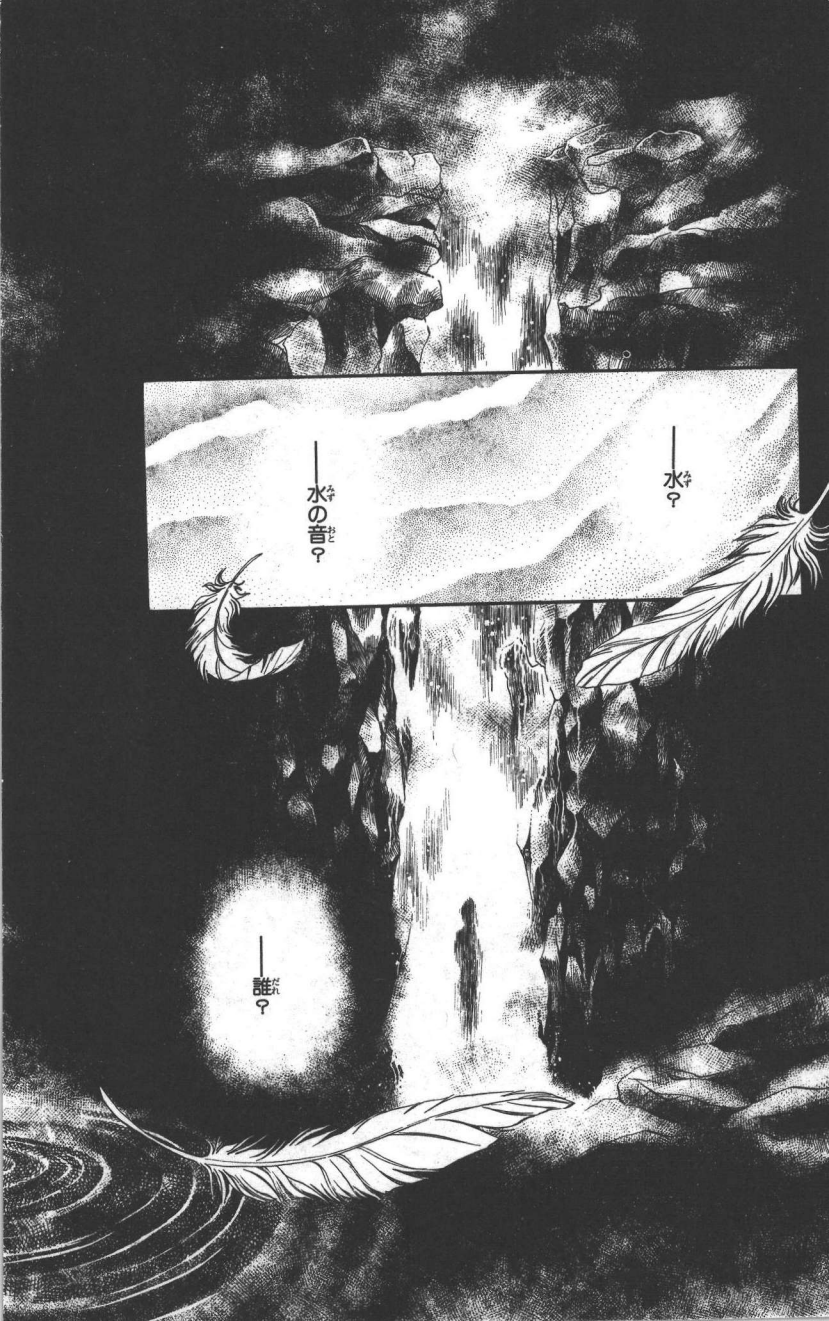

親父？
どうかしたのか？
何もない!!
何も聞くな
龍馬!!
何も聞いてくれるな!!


カシャ
——そんなことができるワケないじゃないか——
——さおり——


そっか……
私――
死んでたんだ――
このままじゃ
何も解らない
さおりの言葉の
意味も


彼女が
何者なのかも――
――沙霧!!




水？
水の音？
誰？


！
―金色の瞳―
―烈しい―


私は この瞳を 知ってるわ
―勝ち気な―
私を見据える黄金の瞳
私は―
知っている――

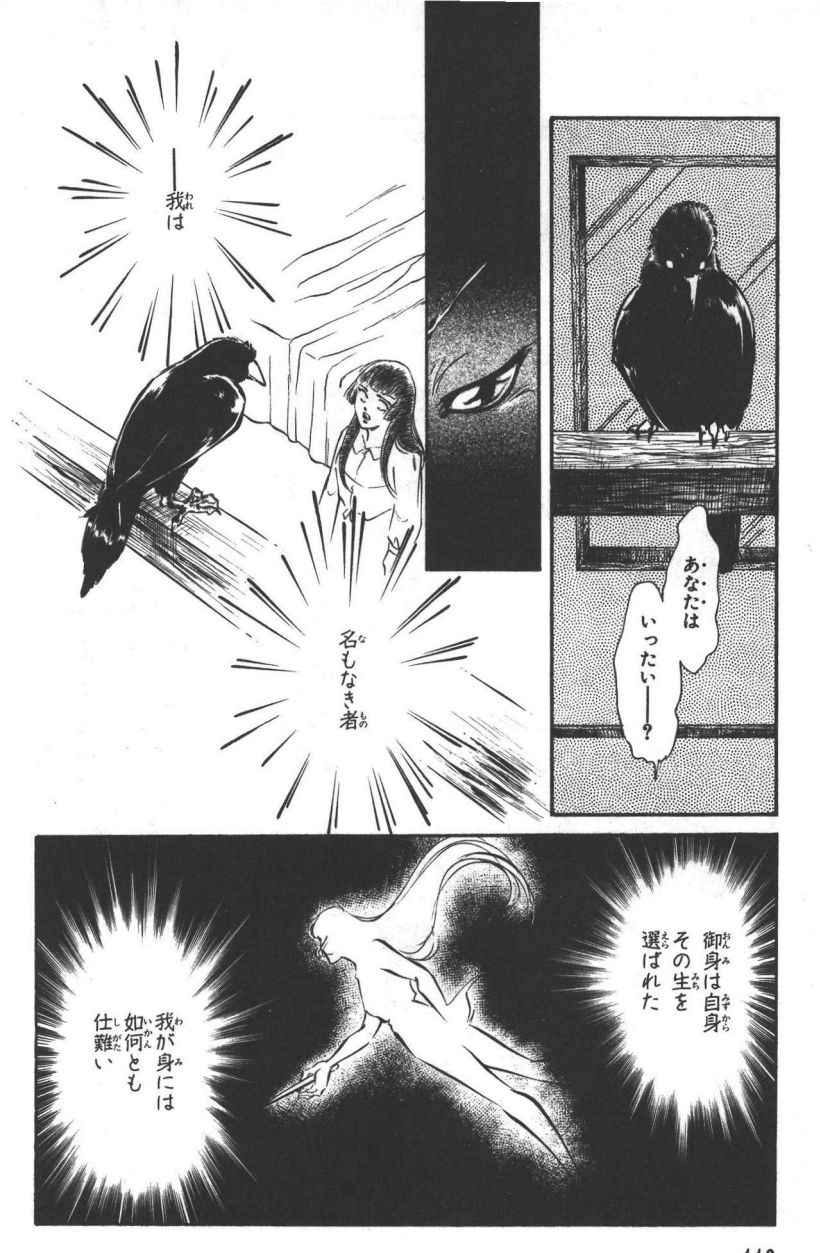
——私は——
ぐらっ
ぐらっ




…どこかしら…
ここ……？
！
？
…たしか……
公園で――
男の人たちと
話して…
ハッ…！


——どこかで見た——
黄金色の——


幸の姫
…え？
…さき……？
それが私の名前なの？
知っているなら教えて！
私は誰？
私はいったいどこから来たの？


我は
名もなき者
あなたは
いったい――？
御身は自身
その生を
選ばれた
我が身には
如何とも
仕難い


…みずから――？
記憶喪失は
私が
望んだことだと
言うの？
私は
いったい――



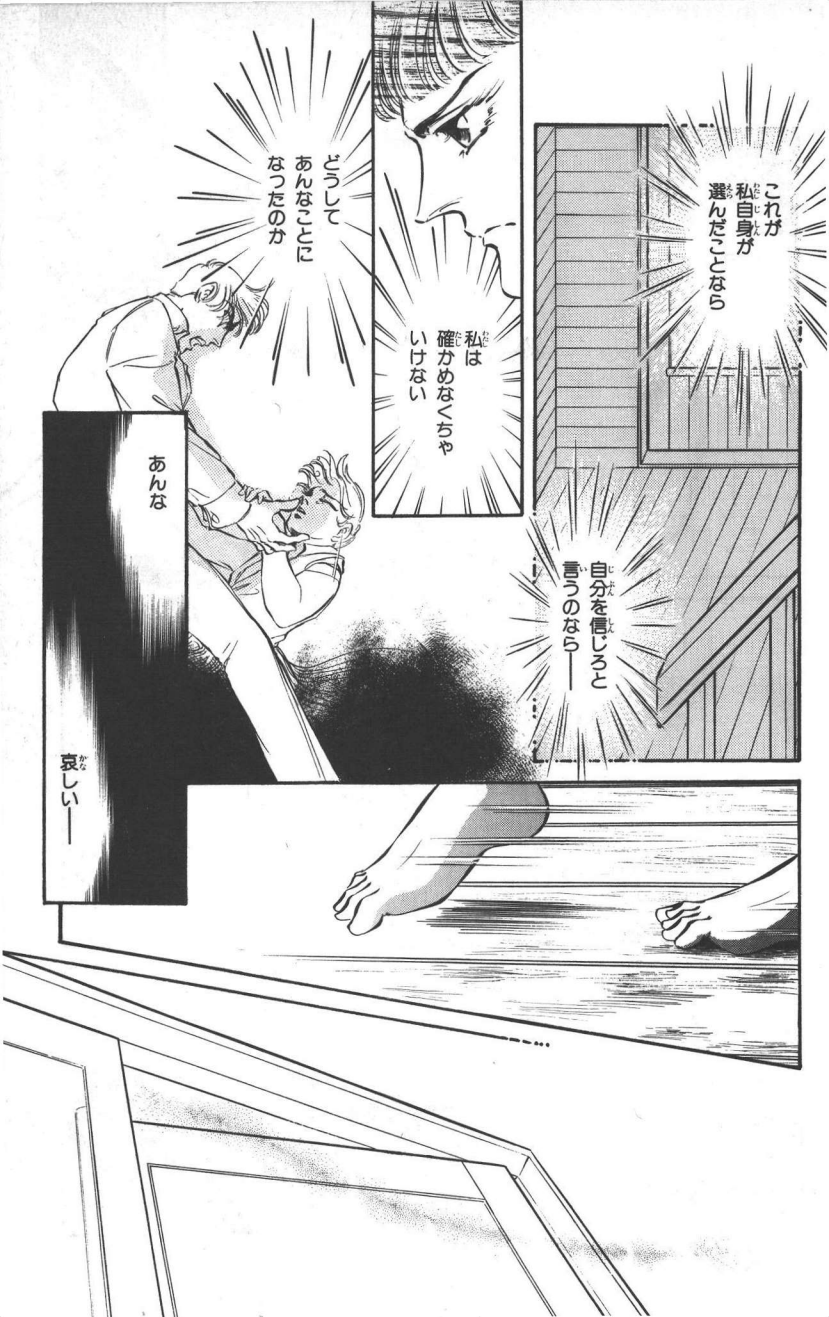

なれど
忘れたもうな
御身ありし処
必ず我がある
我は影
影となりて
御身を護りし者
御身を
待つ者の
あることを——
——忘れた
もうな——


…そんな……
そんなことを
言われても……
ヒ…
御身は
花であられた
美しく
気高く


――なれど激しい――
自身を信じられよ――
待って!!


お願い
名前を教えて
せめて――
――夜叉烏――
せめて
私を待っててくれるというのなら
私を――
知っているのなら――




これが
私自身が
選んだことなら
自分を信じろと
言うのなら——
私は
確かめなくちゃ
いけない
どうして
あんなことに
なったのか
あんな
哀しい——


ぐいっ
お出掛けならば
せめて夜着は
お召し替え
くだされ
……え？
この家屋は
どうぞ 自由に
お使いくだされ
お召し物も
そろえてあります
ゆえ――
これは
たしか……
えっとそ
これ着て
あれ着て
次はこれっ
ニュッ
ガバッ


いざ行こう
ティッシュも持って
お財布はっ
……どこでも金の使い方なんか知らないが
……？
……せ
世話のやける



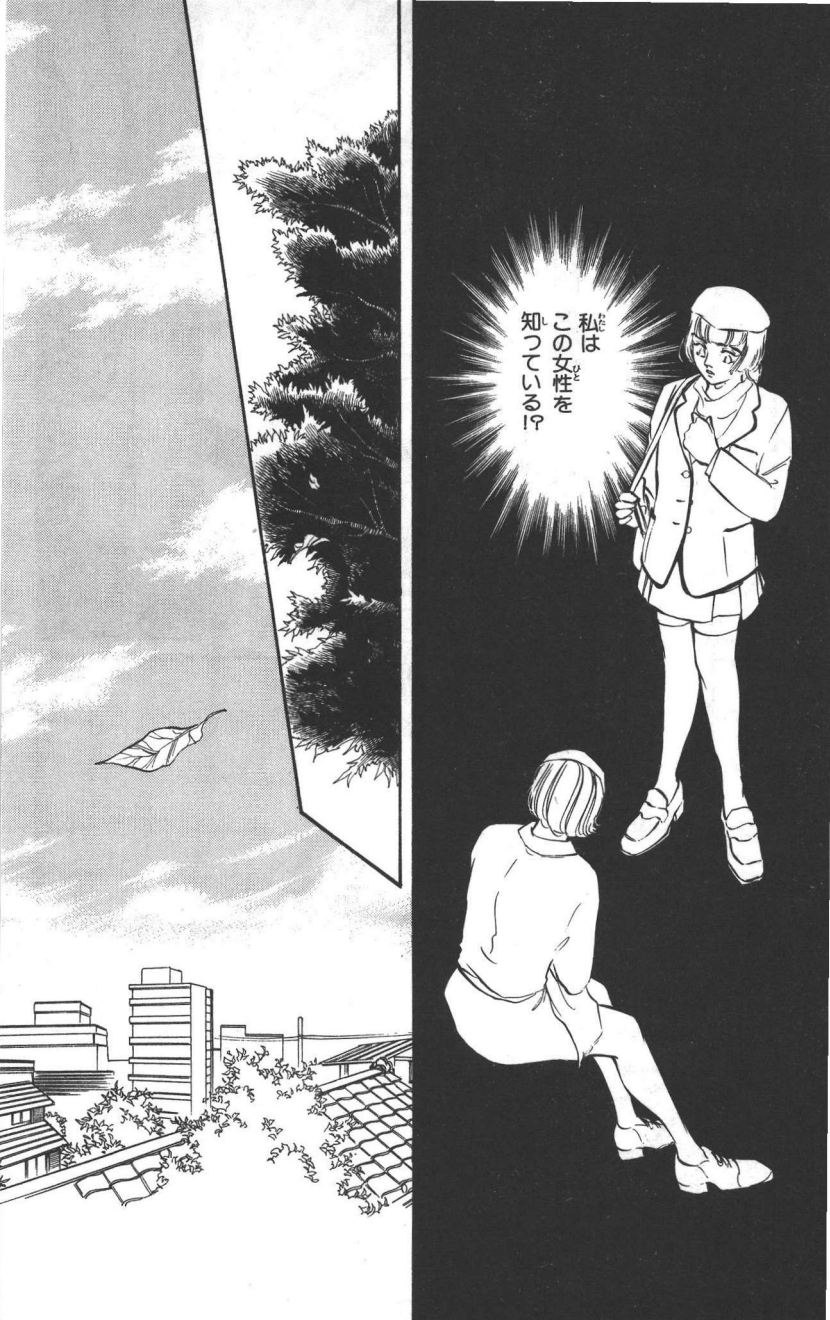

全部 空病がわる症がな？(笑)
…ここは
いったい——？






！
ドキッ…


——この声——
——この唄——
知っている——


私は
この女性を
知っている!?




ギシ
ギシ…


五百蔵

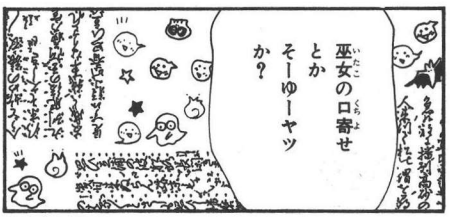



五百蔵先輩？
お留守ですか？
蜷川です
ガタ…
先輩――！
新聞ならいらんぞい
！
なんや龍馬やないか!?
いつ帰国ったんだ？
機嫌はええか？
…つい3、4日前に――
！


―そうか―
3、4日しか
たってないのか
―あんなことが
あってから―
まぁ
上がりや
どっかへ
座っとおせ
―で?
ごまかすな
俺のゴキゲン
とっといて
は?
何ぞ
聞きたいんか?


先輩——
死んだ人間が
生き返る
なんてことが
あると思いますか？

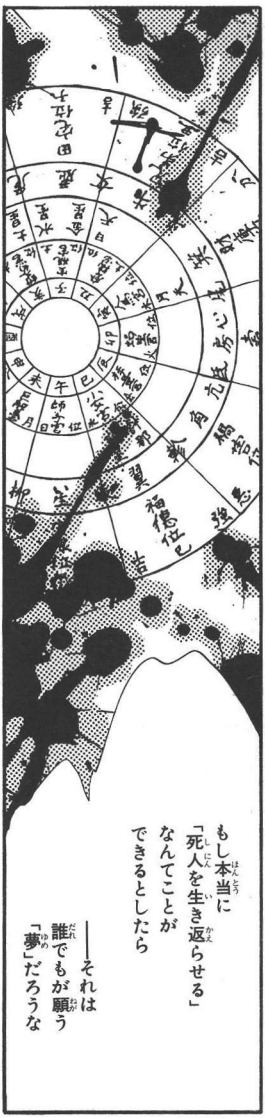

！
……
無いな
普通。


巫女の口寄せ
とか
そーゆーヤツ
か？


——いえ——
生きて——
そこにいるとしか
思えない——

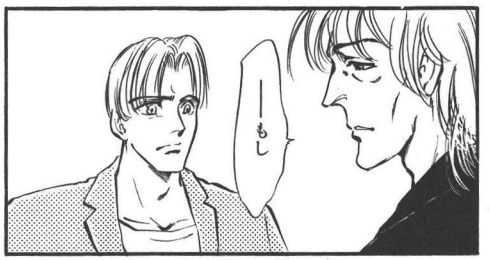

いえ
そばに
いたんです
――死んだはずの
妹が――


2年振に
会った彼女は
元気そうで
――少し印象は
変わってましたけど
――なのに――
妹は
この手の中で
崩れて――


もし本当に
「死人を生き返らせる」
なんてことが
できるとしたら
——それは
誰でもが願う
「夢」だろうな


「私 死んでたんだ」
と言い残して
——いったい
何がなんだか…


フィ


——もし


ただし
見ちゃあいけない
「悪夢」だ


…大丈夫ですか？
…ちょっと驚いただけ心臓が弱くて
お願い
すぐ近くに私の別荘がありますの送っていただけないかしら？
――はい――
――私はこの女性を知ってる――


もしかしたら
――この女性は？
この女性は
私を知っているの――!?




本当にありがとう
助かりましたわ
いえ……
あのお身体はもう――
ええ
ちょっとお待ちになってね
ぱたん


喜んでちょうだい
あなた？
——もしもし？

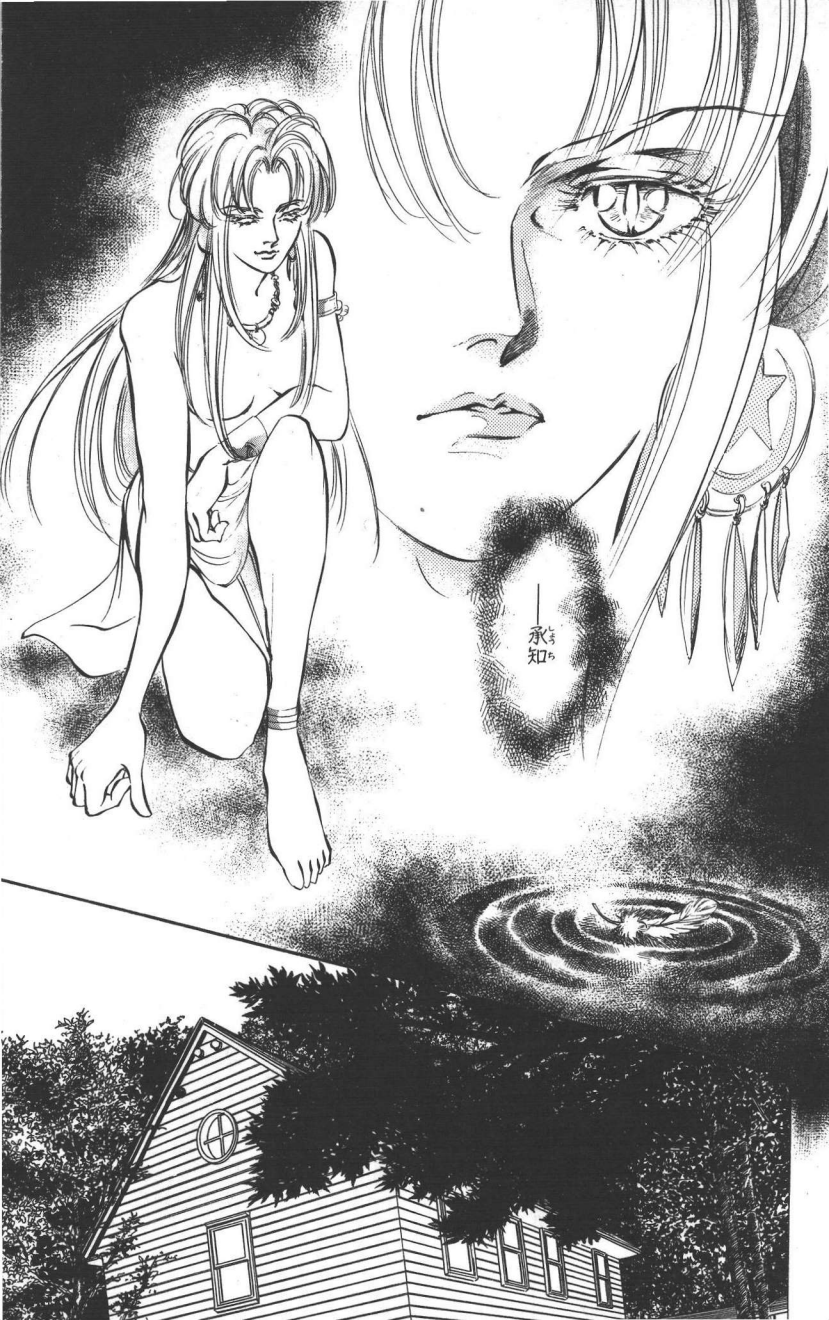

あの子がかえって来るのよ——
なにを言ってるんだ!?
オイ!
定子!?
定——
——やっと
あの子が——


――夜叉鳥――
さん？


補陀洛
"影"が
ついておると
いうことは
あの女性は
還者なのか？


何故 我が
知らん？
……
なれなんだのよ
主は
知ったうえで幸の姫を
お連れしたのでは
なかったのか？
――なに？


雪梛羅
幸の姫の所へ行け


——承知(しょうち)


……え？
えっとォ
あれ？？
？
いらっしゃい
健太くん

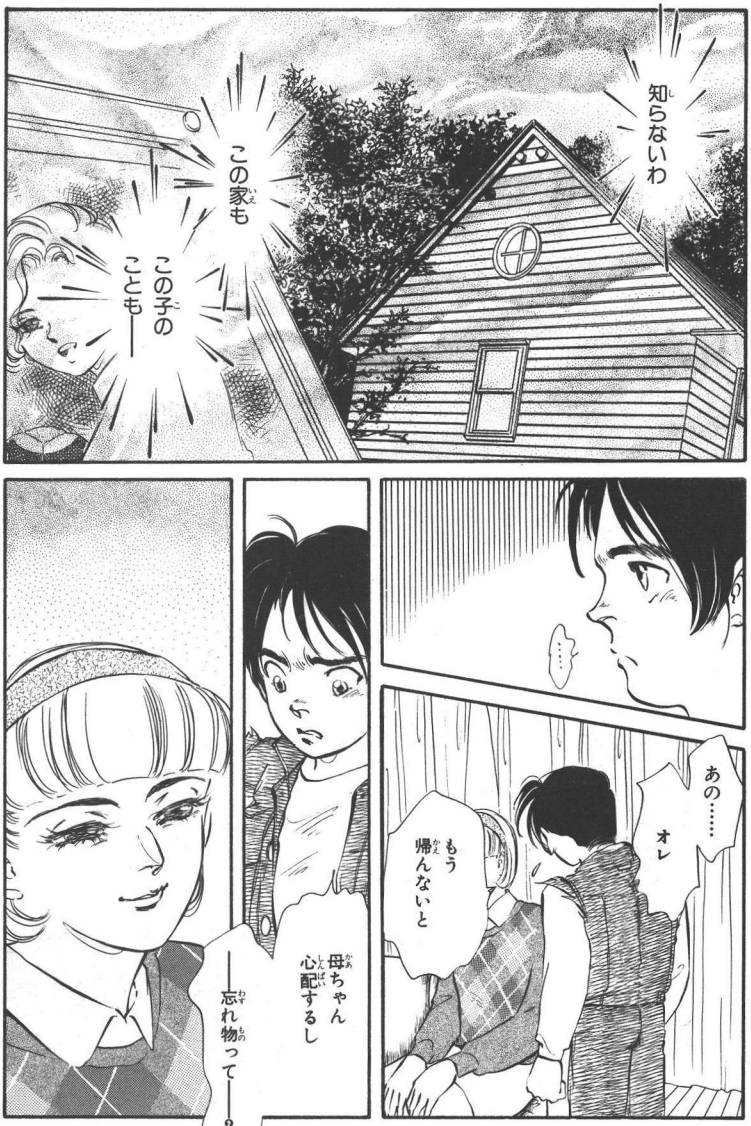

あ
こんにちは！
お母さま
元気で
いらっしゃる？
はい
？
？
？


あの
母ちゃんの
忘れ物って――
こちらはね
うちに
来てくれていた
お手伝いさんの
息子さんよ
健太くんって
いうの
あのー
私は――
――沙霧と
申します
――もう
夏休みも
終わりでしょう

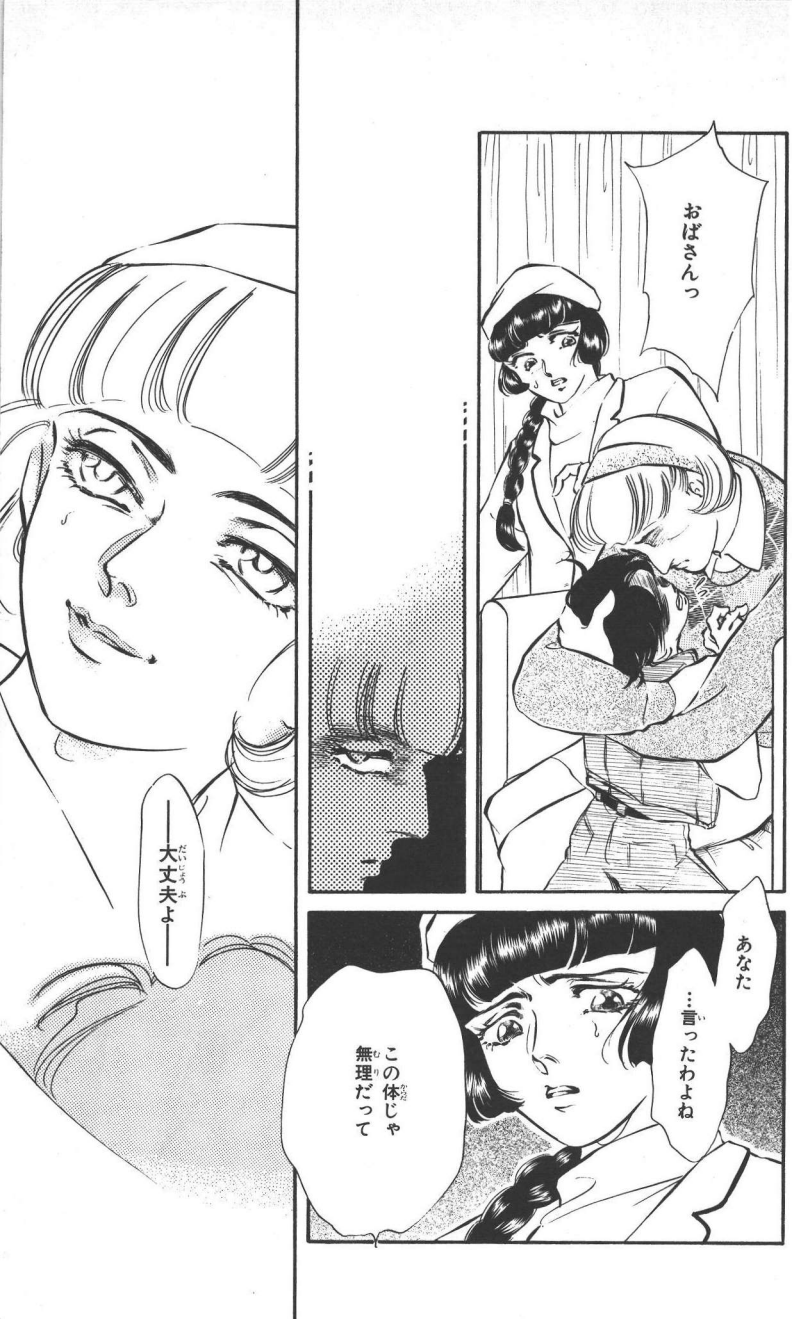

宿題は終わったの？
いやー その
夏休み——
——久志も あんなに楽しみにしてたのに——


…あんなに
元気で
かわいかった
のに……
…ちょっと
目を離した
スキに……


わからない
私は
この女性を
知っている
――でも


知らないわ
この家も
この子のことも——
あの……
オレ
……
もう帰んないと
母ちゃん心配するし
——忘れ物って——？


健太くんは
本当に
元気よね
でもね
あの子も
戻って来るの
元気になって——
カタ
カタ
カタ
——おばさん？
オレ帰んなきゃ…
苦しいよっ


おばさんっ
あなた
…言ったわよね
この体じゃ
無理だって
――大丈夫よ――


大丈夫
ここに新しい肉体があるわ——

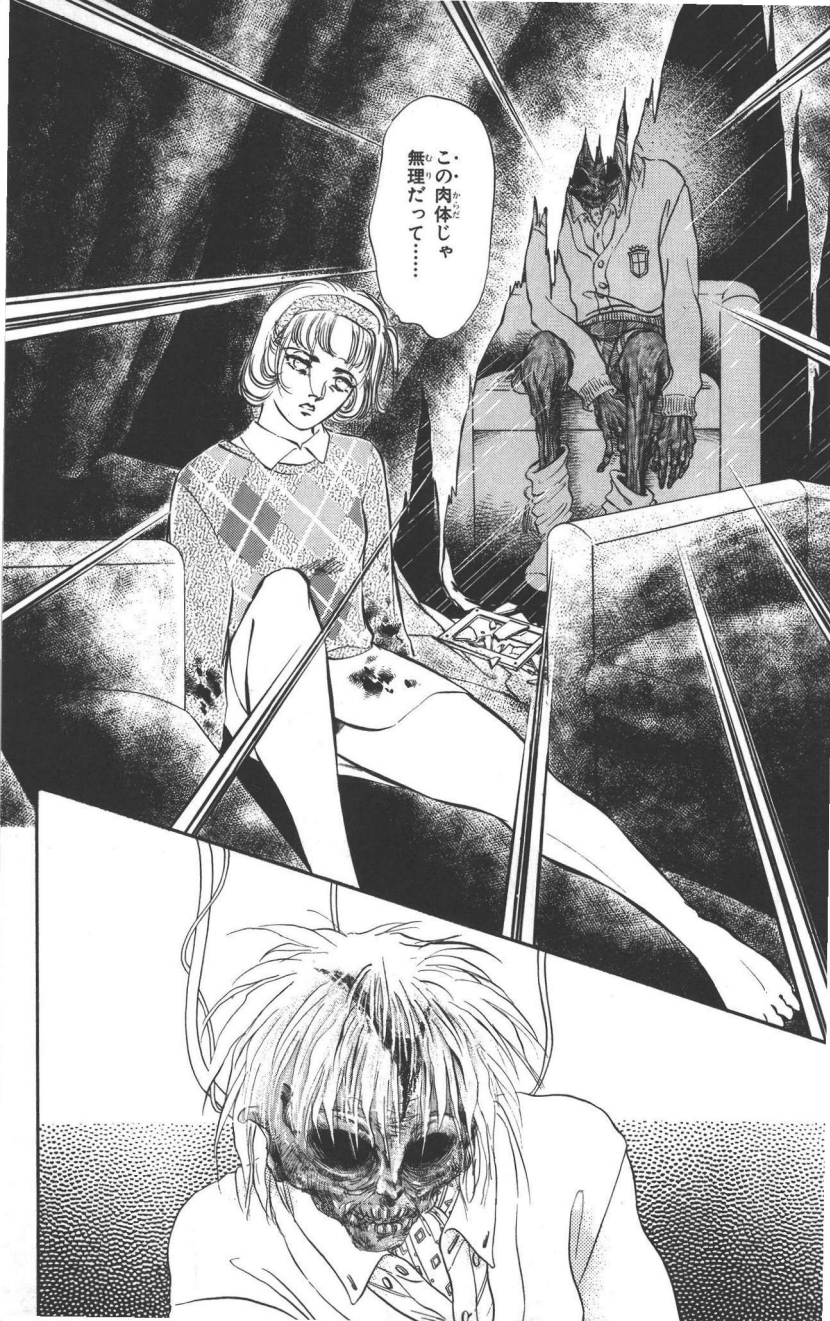

！
幸の姫!?

姫(ひめ)ー!?


やめてっ
やめてぇっっ
…かえして……

かえして
よオオォ


姫!?
…助けて……
血が…
血が
止まらないのっ
…言ってたくせに

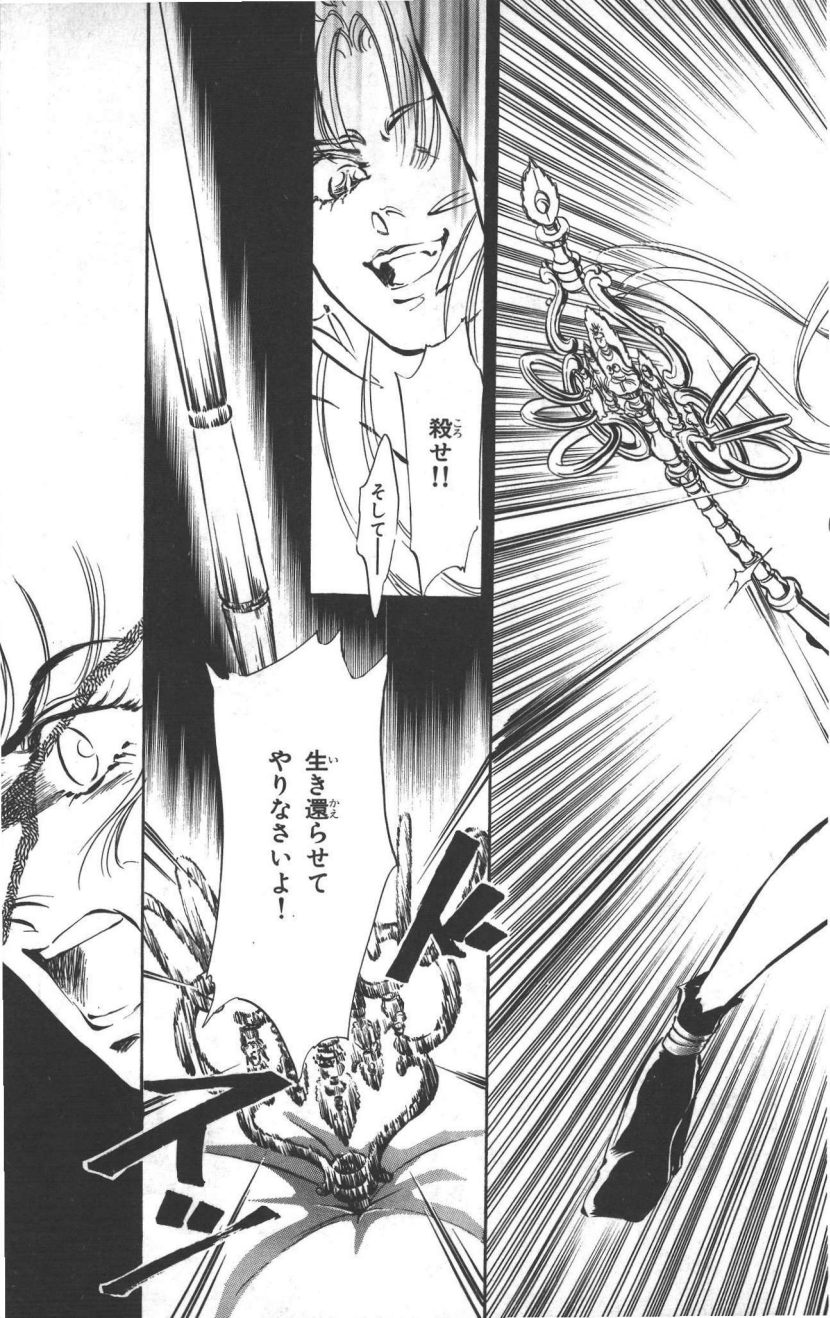

この肉体じゃ
無理だって……


……くっ
…あの子をかえしてよォ


——あれは——
あの女性は——


何を
悩まれる
幸の姫？
死なせてやれば
良い――
そのほうが
簡単でしょう


雪梛羅(ゆきなら)！


殺せ!!
そして…
生き還らせて
やりなさいよ!


それが
御身の務めじゃ
ないの？
幸の姫


殺せ!!
さしたる後に
生き還らせて
おやりよ
御身なら
簡単なこと
でしょう?
御身なら——


ポ
ウ
――私なら
――救える――


いけない
——それは
許されないこと——


私は
何を
?
チィッ
何を
グズグズと

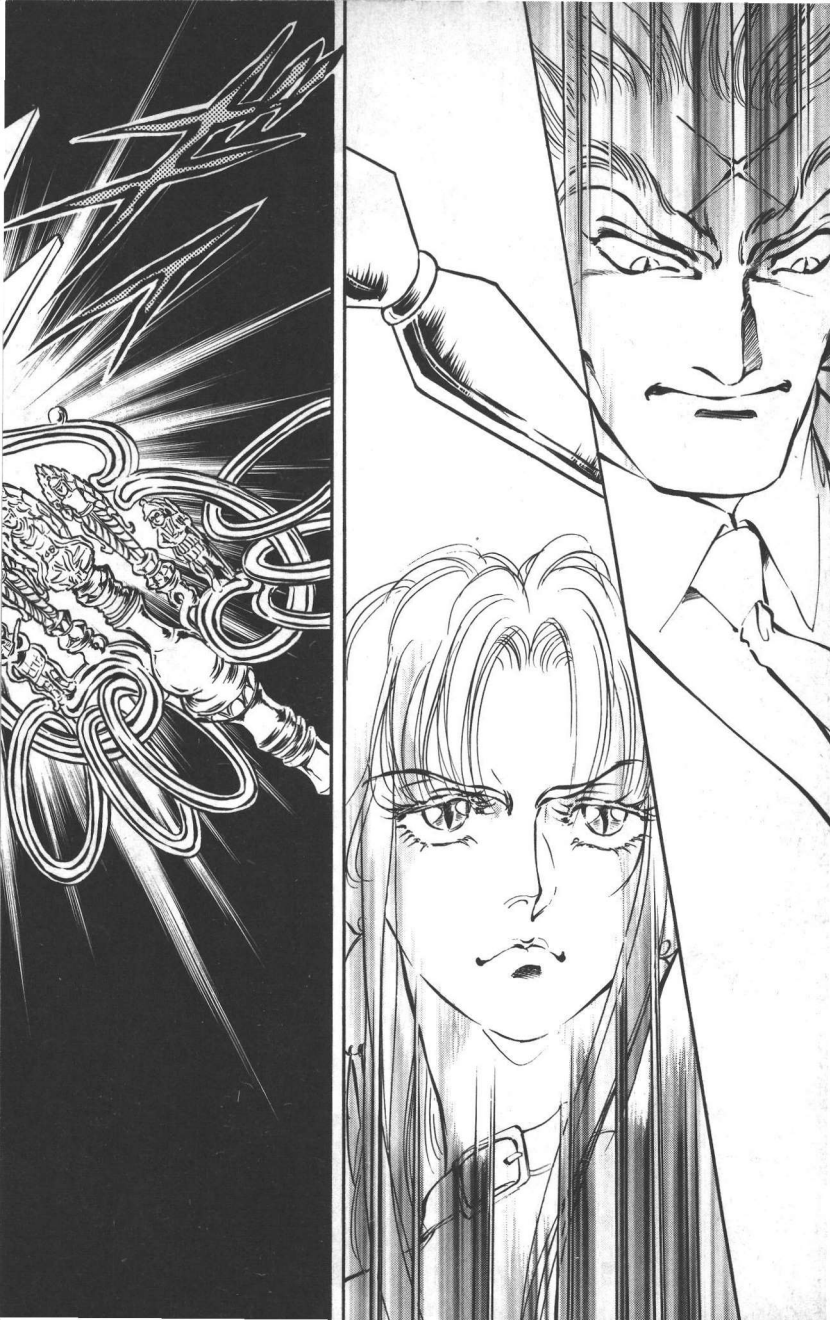

――雪梛羅――
――夜叉烏
お優しいこと
……我が使命は
幸の姫の守護


貴様が
姫に手出しをすると
いうのならば
相手もしようが
オホホ!
これは愉快
お前が
我の相手に
なるか!?
そんな
受け身ばかりの
戦いもせぬ
お前が——


——我は
戦わないのではない

戦わぬ
だけだ――
――上等――

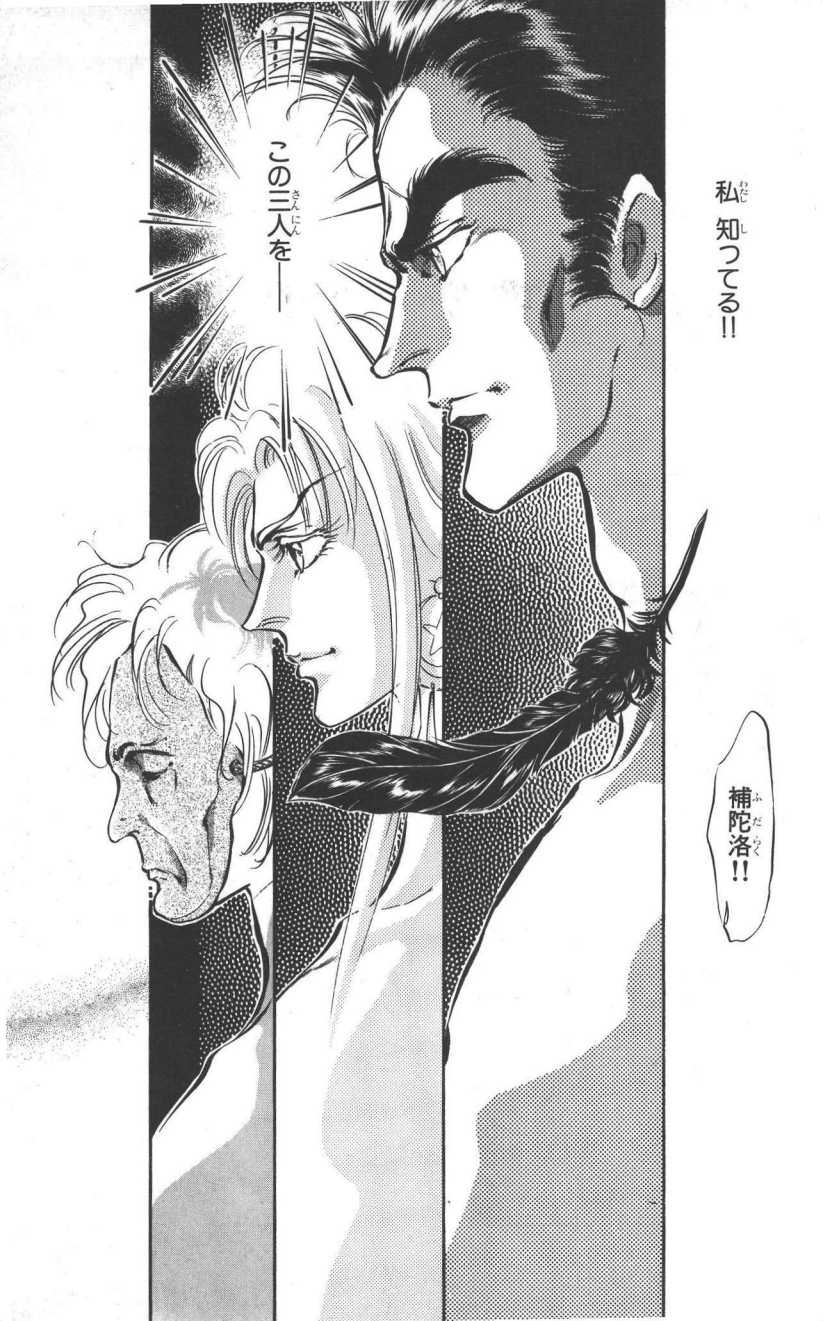





あれは——
——知ってる——

私。
あの二人を


よさんかえ
我ら三名
誰が欠けても困ろうに

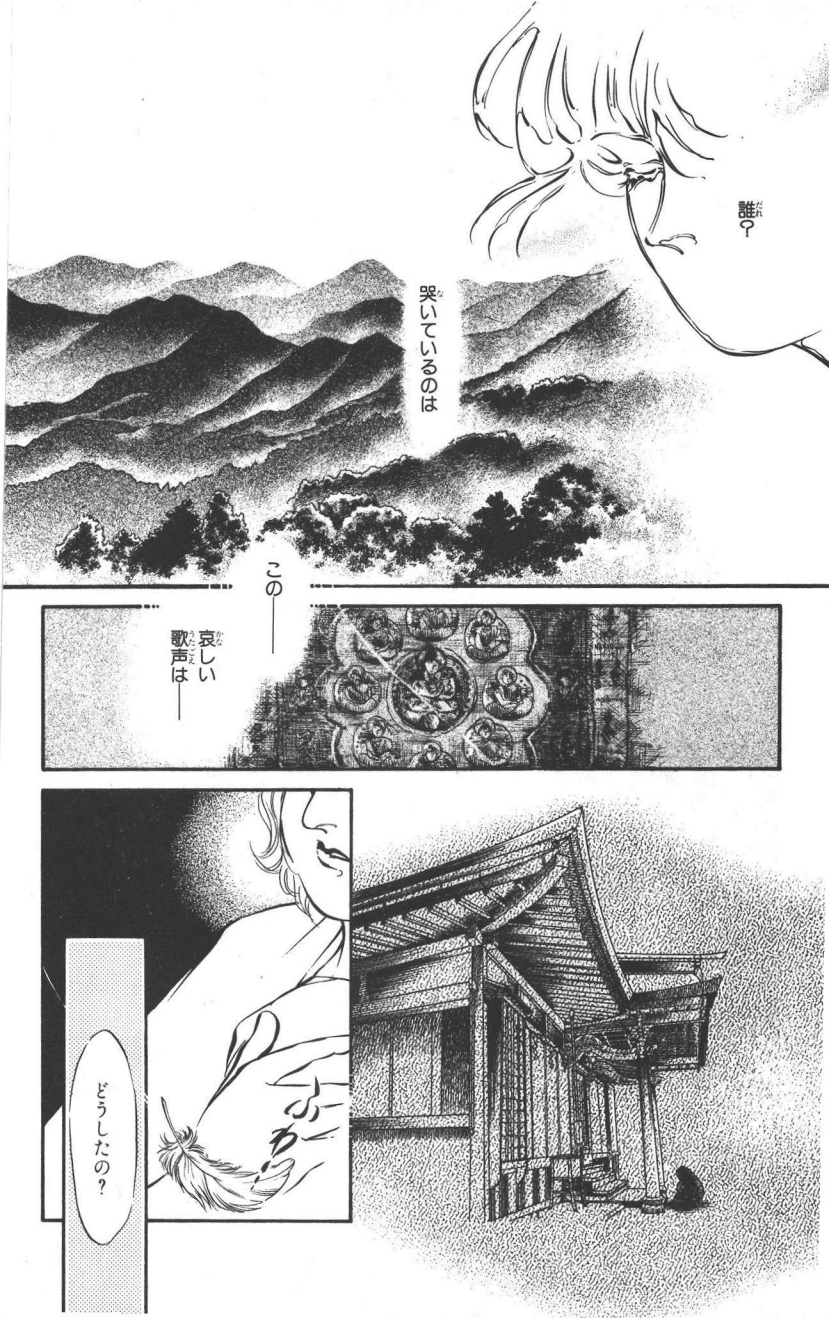

私 知ってる!!
この三人を——
補陀洛!!




…言ったくせに
知ってるわ
この――歌声を――
この――
哀しい声を――
――私は――
知ってる――

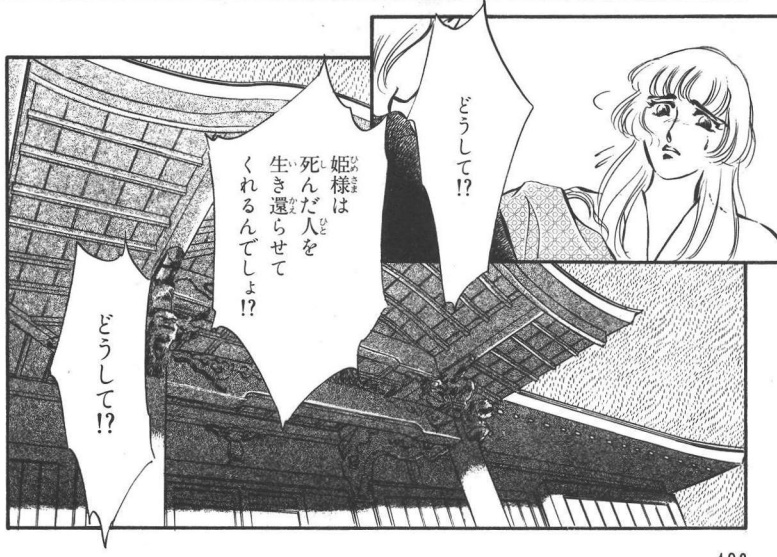

バサッ!!




誰？
哭いているのは
この——
哀しい
歌声は——
どうしたの？

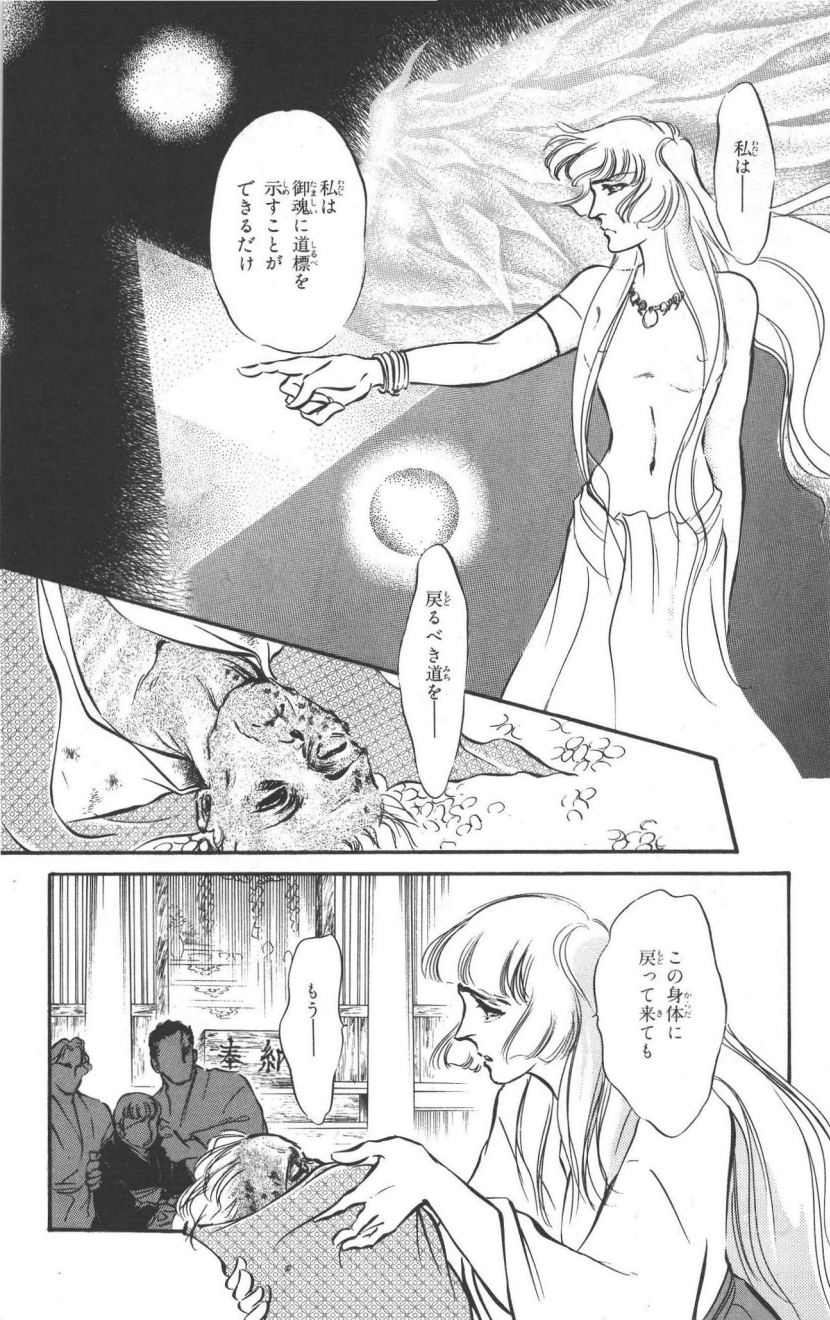

……幸の姫？
ガッ
この子をっ
この子を還して下さい!!


お願い！


どうして!?
姫様は
死んだ人を
生き還らせて
くれるんでしょ!?
どうして!?


あなたは
神様なんでしょう!?
かえして!
久志を
かえしてええ
……違う……


違う…
私は
神様なんかじゃ
……
幸の姫！
大事
ございませんか!?
まだ
こんな所に
いたのか!!
……違う
私は——


私は――
私は
御魂に道標を
示すことが
できるだけ
戻るべき道を――
この身体に
戻って来ても
もう――


ごめんなさい
私には
もう何も
できない——
何も
思い悩むことは
ないのです
貴女は
何も
悩まなくて
良いのですから——

思い出したのですね
〝鴉〟――
金色の瞳――


勝ち気な――
いつでも私のそばにいた――
――ええ――


す…っ
救ってやらないのですか？


——いいえ
それは許されないこと——


ふわ
そんなことは
決して救いには
ならないわ
……
愛する者を失った
人間の苦しみを
――心の傷を
癒してやることが
なぜ
許されないのですか？


私の
していることは
人の心を
癒すためなんだと
……私も
そう信じていたわ


…だけど
私は
知ってしまったから
私のしたことが
何を起こして
いるのか——
私が——
あんなことを
しなければ


いつか 時が
哀しみを癒した
はずなのに
あんな幻で
心の傷を
えぐるようなことを
して――


二度も
哀しい想いを
させてしまった――
戻る気は
ないのですね？


私は
〝忘れる〟ことで
この罪から
逃げようとしたの
でも…
――私は
私のしたことを
償わなくては
いけないわ
どんなことを
しても――


御主のために
仕えぬ者は
取り除くが
我の役目!!
雪梛羅
ﾌﾝﾚﾗﾗ



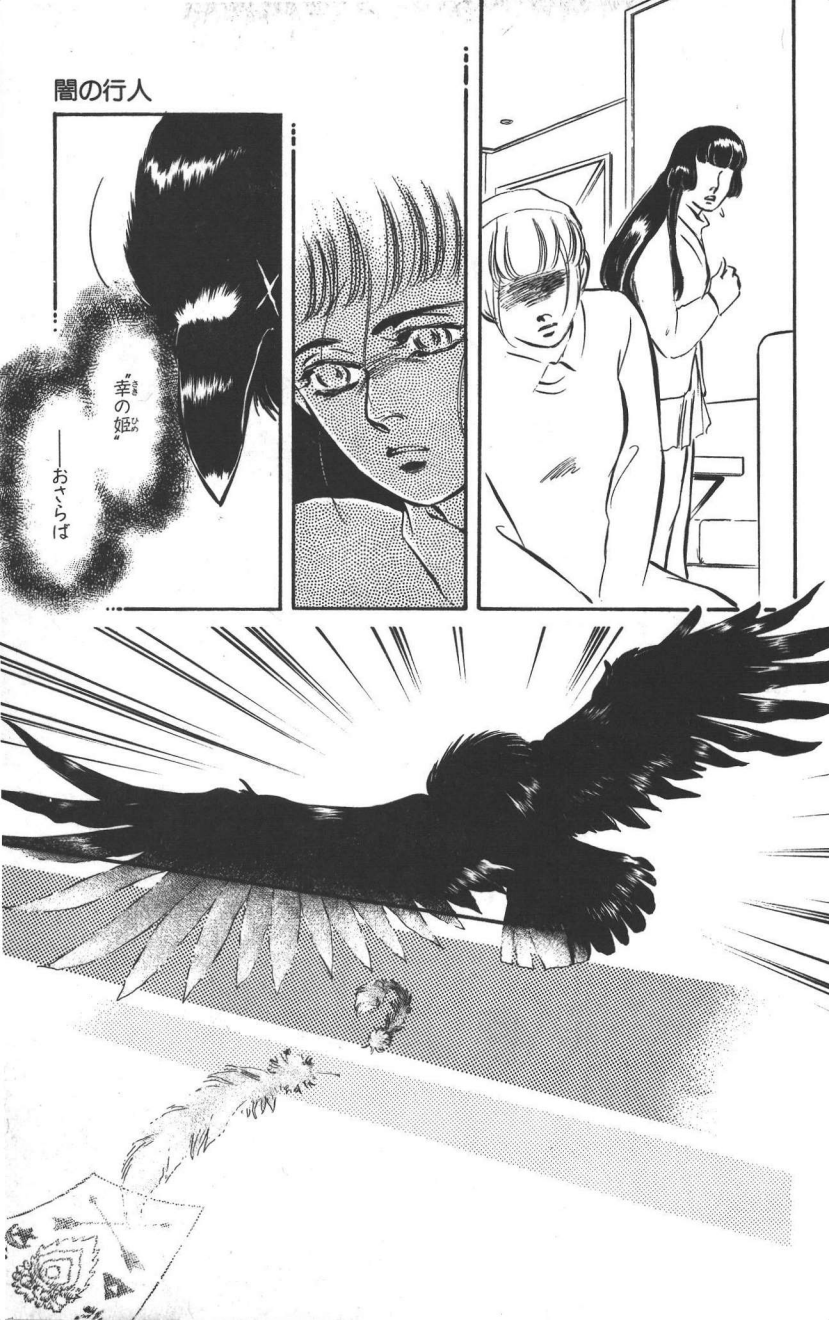
―〝幸の姫〟―

戻る気になるまで
お待ちしましょう

―いずれ―!

―さようなら
〝鴉〟


ダン!!
――手ぬるい!
ダン
僕も退出しようかの
その女性
もしや見張る必要もなさそうじゃからの


〝幸の姫〟
――おさらば


幸の姫！
——忘らるるな
もし——
御主を
裏切らば


熊野八百万の烏が
御身の敵になる!!




健太ァ!?
健太〜〜〜っ
予断を許しません
しかし応急手当てが適切だったようですから望みはあるでしょう


…定子が
これほど追いつめられていたなんて…
…あなた?
久志は?


…私が
もっと気をつけて
やれば……
…大丈夫ですよ
きっと――
…たとえ


死んでしまったとしても
それが あの子の定められた命数だから——
…人には人間の運命と摂理があるわ…
いくら哀しくても——焦がれても——
曲げてはいけない法律が——
ぐらっ
！
幸の姫!?




夜叉鳥
私は「幸の姫」を
消すために
行くの
――だから――
我が姫は
唯一無二!!
他には
ござらん!!


——じゃあ
「姫」じゃなくて「沙霧」と呼んでくれる？
……沙霧——
……の姫
どうぞ憶れてなさいね。
……私は
もう泣かないから
「幸の姫」が
私自身が創り出してしまった哀しい幻影を——
すべて消し去るまで



第2話「漂白」◆END
〈'94年月刊「ハロウィン」8月号～'95年2月号掲載〉


…体調の悪さで悩まされましたシリーズでした。
でも、もう原因がはっきりしてから平気。
夏までには元気になる予定だっ!!
沙霧も雪絵羅もお気に入りになっていくクライマー描いても
似合うし文句もこないんだもーん(笑)!!
(ムネオ二子ちゃんの耳たぶにはポイントがあるのっ)



ハロウィン少女コミック館

闇の行人①

平成7年5月20日　第1刷発行

著者●JET
©JET
発行人●君島 志郎
発行所●株式会社朝日ソノラマ
郵便番号　104
東京都中央区銀座4丁目2番6号
第2朝日ビル
TEL.03(3563)6021〈営業〉
03(3563)6024〈編集〉
振替　00120-6-40311
印刷●フォト印刷株式会社
製本●光和製本株式会社

★落丁、乱丁がありましたらおとりかえします。
ISBN4-257-98563-1

Printed in Japan

JET☆単行本のお知らせ

「倫敦魔魍街」①〜⑧〈以下続刊〉



19世紀・霧にけぶる倫敦（ロンドン）——
狼男ホームズと相棒の吸血鬼ワトソンが
難解な怪奇事件に挑む！
JETの大人気シリーズ!!

JET ポストカード集
「倫敦」のキャラクターで一杯♥（定価・490円）
絶賛発売中!!

「綺譚倶楽部」①〜③



大正末期の帝都を舞台に、人々の心が生み出す怪奇な譚を描く…。〈以下続刊〉

「ウエスタン武芸帳」全2巻

（原作／菊地秀行）



幕末——
新しい文化の幕開けを迎えるはずの日本の生まれたもうひとつの歴史が、出会うはずのない二人の人物を引き合わせた！
第①巻のみカラー・ポストカード付き

★傑作短編集★



「達魔が辻」
日常生活に潜む怪奇。現代日本に潜む闇の世界を描いた作品集!!デビュー作も収録！



「13 ―学校怪談―」
JET流・学校の七不思議"。学校はこんなにもコワイ!!

★シャーロック・ホームズシリーズ★



■シャーロック・ホームズの冒険①■
「ぶなの木立ち」
（原作／コナン・ドイル）
女性からSOSの電報が！名探偵の推理が冴える!!



■シャーロック・ホームズの冒険②■
「ギリシャ語通訳」
（原作／コナン・ドイル）
同時収録に「エドガー・アラン・ポオの名作「アッシャー家の崩壊」

■ハロウィン少女コミック館／新書判・定価各400円■
★店頭にない場合は書店にご注文ください★



ハロウィン
少女
コミック館

闇の行人（やみこうじん）①

ＪＥＴ

9784257985631

ISBN4-257-98563-1

C9979 P400E

1919979004003

雑誌コード57815-63

朝日ソノラマ

定価400円(本体388円)



ハロウィン少女コミック館

闇の行人(やみこうじん)①

JET